（別添1-1）

対象施設一覧

東部浄化センター

尼崎市西松島町32番地、他（施設平面図参照）

（付属場外施設）

・幹線水位計（電気計装設備）
　長洲・東本通・松ケ下・大物・神田・出屋敷
・杭瀬バイパスゲート（電気計装・機械設備）
・処理水送水管※
　東部浄化センター　～　東部雨水ポンプ場

東部雨水ポンプ場

東本町1丁目1番地、他（施設平面図参照）

中在家中継ポンプ場

中在家町1丁目19番地、他（施設平面図参照）

（付属場外施設）

・水管橋※
　中在家中継ポンプ場　～　対岸用地
・汚水圧送管※
　中在家中継ポンプ場　～　東部浄化センター
・ろ過水送水管※
　東部浄化センター～中在家中継ポンプ場
・遠方監視制御用光ファイバーケーブル※
　東部浄化センター～中在家中継ポンプ場

※原則、直接目視が可能な範囲に限る

（別添1-2）

浄化センター・ポンプ場施設　諸元

施設名称	東部浄化センター	東部雨水ポンプ場	中在家中継ポンプ場
供用開始	昭和57年10月 （平成13年4月　2系増設）	平成13年4月 （昭和37年10月　東部処理場供用後、処理施設休止）	雨水棟　昭和41年4月 管理棟　平成　6年8月
敷地面積	88,000㎡	29,500㎡	9,200㎡
処理区整備面積	881.20　ha	531.40　ha	349.80　ha
排除方式	合流式	合流式	合流式
管理方法	常駐	巡回	巡回
汚水揚水能力	242.6㎥/分※1	－	139.0㎥/分※1
雨水排水能力	1,505.0㎥/分	1,815.0㎥/分　※2	2,294.0㎥/分
汚水処理能力	（日最大） 102,100㎥/日 （時間最大） 156,000㎥/日 （雨天時最大） 497,300㎥/日		
水処理方式	(1系)凝集剤併用型ステップ流入式多段硝化脱窒法 (2系)標準活性汚泥法		
汚泥処理方式	兵庫東流域広域汚泥処理場へ送泥		
開放施設	屋上広場		

※1　予備機を除く汚水ポンプ能力

※2　初期汚濁送水ポンプ能力を含む

（別添1-3）

主要施設設備一覧表（令和６年３月３１日時点）

※現有設備は尼崎市設備台帳システムの設備台帳を参照

１　東部浄化センター

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
流入渠	⊡　3,300 mm×3,000 mm（第一Ｈ幹線）	１式
	⊡　3,000 mm×3,000 mm（第一Ｊ幹線）	１式
沈砂池	上屋　（延べ面積 618.99㎡）	
	鉄筋コンクリート造	１棟
	汚水沈砂池	
	幅 5.0m×長24.0m×水深1.28m（H）	４池
	幅 5.0m×長24.0m×水深0.24m（J）	２池
	雨水沈砂池	
	幅 5.0m×長24.0m×水深2.58m（H）	４池
	幅 5.0m×長24.0m×水深1.98m（J）	２池
	汚水流入ゲート	
	幅0.8m×高さ0.8m（H）	４門
	幅1.1m×高さ1.1m（J）	２門
	雨水流入ゲート	
	幅2.0m×高さ2.0m（H）	４門
	幅2.2m×高さ2.2m（J）	２門
	汚水除塵機	
	間欠式前面掻揚形（回転アーム形）（H）　2.2kW	
	スクリーン目幅 25mm	３台
	スクリーン目幅 100mm　（スクリーンのみ設置）	１台
	間欠式前面掻揚形（回転アーム形）（Ｊ）　1.5kW	
	スクリーン目幅 25mm	２台
	雨水除塵機	
	間欠式前面掻揚形（回転アーム形）（H）　2.2kW	
	スクリーン目幅 40mm	２台
	スクリーン目幅 25mm	６台
	間欠式前面掻揚形（回転アーム形）（Ｊ）　2.2kW	
	スクリーン目幅 40mm	２台
	スクリーン目幅 25mm	２台

凡例：⊡　暗渠（矩形渠）

東部浄化センター

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
沈砂池	しさホッパー　(5㎥)	1基
	汚水沈砂集砂装置	
	ダブルチェーンフライト式(H)　(1.5kW)	3台
	揚砂ポンプ22kw　φ150×1.5㎥×16m（渦巻き）	3台
	ダブルチェーンフライト式(J)　(1.5kW)	1台
	揚砂ポンプ22kw　φ150×1.5㎥×14m（渦巻き）	2台
	雨水沈砂設備	
	H幹線集砂設備（揚砂ポンプは汚水池兼用）	1式
	J幹線集砂設備（揚砂ポンプは汚水池兼用）	1式
	沈砂移送設備（ｼﾞｪｯﾄ式ﾎﾟﾝﾌﾟ）φ80×0.5㎥/分×23m	1式
	沈砂加圧水ポンプ（水中ﾎﾟﾝﾌﾟ）　90kW φ200×2.3㎥/分×82m	2台
	しさ破砕機　2㎥/h×7.5kW	2台
	しさ洗浄槽　（鋼板製円形槽）　(3㎥)	1台
	しさ移送装置（ジェットポンプ式）　φ100×0.5㎥/分×7m	1台
	しさ加圧水ポンプ　φ125×1.7㎥/分×30kW	2台
	しさ分離機　2㎥/分×0.75kW	1台
	しさ脱水機 スクリュープレス式　2㎥/h×7.5kW	1台
	汚水流出ゲート	
	幅1.0m×高さ1.0m（H）	4門
	幅1.0m×高さ1.3m（J）	4門
	雨水流出ゲート	
	幅1.6m×高さ2.0m（H）	8門
	幅1.8m×高さ2.3m（J）	4門
	脱臭設備	
	脱臭ファン　7.5kW	2基
	活性炭吸着装置　80㎥/分	2基

凡例：φ　口径

東部浄化センター

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
ポンプ室	上屋　（延べ面積　1,327.51㎡） 鉄筋コンクリート造	1式
	汚水ポンプ	
	H1　φ900mm×　110㎥/分×19.2m×　500kW（M）（立　渦）	1台
	H2～4　φ700mm×　60㎥/分×19.2m×　280kW（M）（立　渦）	3台
	J1,2　φ350mm×12.0㎥/分×　15m×　55kW（M）（立　渦）	2台
	雨水ポンプ	
	H1　φ1,200mm×　203㎥/分×　15m×　710kW（M）（立　斜）	1台
	H2　φ1,200mm×　203㎥/分×　15m×1,100ps（D）（立　斜）	1台
	H3,4　φ1,500mm×　317㎥/分×　15m×1,650ps（D）（立　斜）	2台
	J1　φ1,100mm×　155㎥/分×　12m×　450kW（M）（立　斜）	1台
	J2　φ1,000mm×　155㎥/分×　12m×　470kW（D）（立　斜）	1台
	J3　φ1,100mm×　155㎥/分×　12m×　720ps（D）（立　斜）	1台
	燃料地下タンク　（13,000ℓ）	2基
最初沈殿池	幅10.0m×長46.2m×水深3.75m（1系） （晴天用2池、晴雨兼用1池、雨天用3池）	6池
	幅10.0m×長47.2m×水深3.75m（2系）	4池
	汚泥掻寄機	
	ダブルチェーンフライト式 0.75/0.4kW（1系）	3台
	ダブルチェーンフライト式 1.5kW（2系）	4台
	スカムスキーマー	
	自動転倒式（1系）	6台
	自動転倒式（2系）	8台
	初沈汚泥ポンプ	
	φ100mm×0.7㎥/分×11m×5.5kW（1系）	2台
	φ100mm×1.0㎥/分×7m×　3.7kW（2系）	2台
	雨水沈殿池用洗浄水ポンプ	
	φ100mm×1.0㎥/分×43m×15kW（1系）	1台
	雨天時用可動堰	
	幅1300×高600（電動1台、手動3台）	4門
	脱臭設備	
	活性炭吸着装置　300㎥/分	3基
	脱臭ファン　300㎥/分×22kW	3台

凡例：φ　口径　（M）電動機駆動　（D）ディーゼルエンジン駆動

東部浄化センター

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
反応タンク	幅10.0m×長53.9m×水深6.5m（１系）	６池
	幅10.0m×長53.9m×水深7.1m（２系）	４池
	散気装置(メンブレンパネル式)（１系）	30組
	散気装置（２系）	48組
	無酸素槽撹拌機（１系）	18台
最終沈殿池	幅10.0m×長50.3m×水深2.8m（１系）	６池
	幅10.0m×長51.3m×水深2.8m（２系）	４池
	汚泥掻寄機	
	ダブルチェーンフライト式（樹脂製)0.4kW（１系）	６台
	ダブルチェーンフライト式 1.5kW（２系）	４台
	スカムスキーマー	
	自動転倒式（１系）	12台
	自動転倒式（２系）	４台
	返送汚泥ポンプ	
	φ200mm×5.5㎥/分×10.0m×18.5kW（１系）	６台
	φ300mm×7.2㎥/分×4.0m×11kW（２系）	３台
	余剰汚泥ポンプ	
	φ100mm×1.0㎥/分×6.0m×2.2kW（１系）	２台
	φ100mm×1.0㎥/分×7.5m×3.7kW（２系）	２台
	消泡ポンプ	
	φ125mm×100mm×2.2㎥/分×27m×15kW	３台
	φ150mm×100mm×2.2㎥/分×27m×15kW	２台
	ろ過水圧送ポンプ	
	φ65mm×40mm×0.3㎥/分×27m×3.7kW	２台
	φ80mm×65mm×1.5㎥/分×27m×11kW	２台
塩素混和池	幅2.0m×長40.0m×水深2.6m	２水路
	幅5.0m×長48.0m×水深2.6m	２水路
	次亜塩素酸ソーダ貯留タンク　(10㎥/基)	３基
	次亜塩素酸ソーダ注入ポンプ	
	φ25×3.6ℓ/分×0.75kW　（１系）	３台
	φ15×2.5ℓ/分×0.4kW　（２系）	３台

凡例：φ　口径

東部浄化センター

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
砂ろ過設備	圧力式砂ろ過器　（7.5㎡×62.5㎥/時間・基）	２基
	原水ポンプ　φ125mm×1.6㎥/分×14m×7.5kW	３台
	逆洗ポンプ　φ200mm×6.0㎥/分×16m×30kW	２台
	逆洗ブロワ　φ100mm×7.5㎥/分×11kW	２台
	操作用空気圧縮機 200ℓ/分×0.78～0.93MPa×2.2kW	２台
屋外	放流先ゲート　幅2.2m×高3.4m	２門
送風機	上屋　鉄筋コンクリート造　（延べ面積 1,642.39㎡）	１棟
	多段ターボブロワ	
	φ400mm×350mm×175㎥/分×290kW	１台
	φ400mm×350mm×175㎥/分×280kW	１台
	φ300mm×250mm×100㎥/分×170kW	２台
受変電設備	受電電圧　22kv×2回線	１式
	契約電力　1,900kW	１式
	主変圧器　22kV/3.3kV×3,500kVA	２台
	発電機（ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ）（屋内、水冷）　875kVA×1,552kW	２台
	発電機（ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ）（屋外、空冷）　875kVA×1,508kW	１台
	直流電源装置	
	電圧DC 108V　容量 300AH/10HR（管理棟）	１式
	電圧DC 108V　容量　50AH/10HR（管理棟　発電機用）	１式
	電圧DC　24V　容量 400AH/10HR（管理棟　屋外発電機用）	１式
	電圧DC 108V　容量 100AH/10HR（水処理棟）	１式
	電圧DC 108V　容量 200AH/10HR（ポンプ棟）	１式
	電圧DC 108V　容量　50AH/10HR（汚泥棟　制御用）	１式
	電圧DC 108V　容量 100AH/10HR（汚泥棟　非常照明用）	１式
	交流無停電電源装置	
	電圧AC 100V　容量 15kVA（管理棟）	１式
	電圧AC 100V　容量　5kVA（水処理棟）	１式
	電圧AC 100V　容量　7.5kVA（ポンプ棟）	１式
	電圧AC 100V　容量　2kVA（汚泥棟　制御用）	１式
	燃料地下タンク　（7,000ℓ）	２基
計量設備	トラックスケール　ロードセル 40t 載台寸法 3m × 8m	１台

凡例：φ　口径

東部浄化センター

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
沈砂洗浄設備	上屋　（延べ面積 416.53㎡）	
	鉄筋軽量コンクリート造	1棟
	揚砂ポンプ　（ジェットポンプ）	
	φ80mm×1.2㎥/h	1台
	定量切出し機	
	スクリューフィダ付きホッパ　（2㎥/h）	
	（スクリュー 3.7kW、シャッタ0.4kW）	1台
	№1粗ゴミ搬出機	
	スクリューコンベヤφ400mm×8m　（2.2kW）	1台
	№2粗ゴミ搬出機	
	ベルトコンベヤ幅450×長16.0m　（1.5kW）	1台
	№3粗ゴミ搬出機	
	ベルトコンベヤ幅450×長5.5m　（1.5kW）	1台
	沈砂移送ポンプ　φ80mm×2㎥/h　（ジェットポンプ）	1台
	沈砂分離機　分離槽付スクリューコンベヤ（3.1㎥/分,2.2kW）	1台
	沈砂スクリーン（ドラムスクリーン）　（2㎥/h,2.2kW）	1台
	しさ分離機　（1㎥/h）	
	上向流式　（攪拌機 0.75KW、搬出機 1.5kW）	1台
	しさ分離機　（振動ふるい機）　（2.2kW）	1台
	しさ搬出機　（0.2㎥/h）	
	フライト付ケースコンベヤ　（2.2kW）	1台
	しさ脱水機　（0.2㎥/h）	
	スクリュー式　（2.2kW）	1台
	しさホッパー	
	電動カットゲート式　（有効容量 1㎥、0.4KW×2）	1基
	沈砂水切り機　スクリューコンベヤ　（2㎥/h,2.2kW）	1台
	排水ポンプ　φ100mm×1.3㎥/分×8m　（3.7kW）	2台
	加圧水ポンプ　φ125mm×1.9㎥/分×90m　（45kW）	2台

凡例：φ　口径

東部浄化センター

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
沈砂洗浄設備	洗浄水ポンプ　φ125mm×2.0㎥/分×27m　(15kW)	２台
	脱臭ファン　20㎥/分×0.3kPa　(1.5kW)	1台
	脱臭設備	
	活性炭吸着装置　14㎥/分	１基
	脱臭ファン　14㎥/分×1.5kW	１台
汚泥貯留	上屋　(延べ面積 6,875.37㎡)	
送泥設備	鉄筋コンクリート造	１棟
	汚泥調整タンク	
	内径 15.5m×有効水深 3.0m　容量 566.1㎥	２基
	No.2汚泥調整槽	
	内径 15.5m　容量 568.36㎥	１基
	汚泥掻寄機	
	中央駆動式懸垂形　(1.5kW)	２台
	No.2調整槽攪拌機　羽根径φ350mm×4.0kW	２台
	沈砂洗浄水貯留タンク	
	内径 15.5m×有効水深 3.0m　容量 566.1㎥	１基
	調整槽汚泥ポンプ	
	φ100mm×1.5㎥/分×3m×3.7kW	２台
	汚泥破砕機	
	立型２軸回転式　φ150mm×3.5㎥/分× 3.7kW	２台
	汚泥調整槽　122　㎥	１基
	汚泥調整槽攪拌機	
	立型ミキサー　３枚２段パドル	
	φ1,500mm×φ2,000mm×11kW	１台
	汚泥移送ポンプ	
	無閉塞型　φ100mm×1㎥/分×10m×7.5kW	２台
脱臭設備	生物活性炭吸着装置(生物脱臭塔・活性炭吸着塔) 15 ㎥/分	１基
	脱臭ファン　15 ㎥/分×3.7kW	１台

凡例：φ　口径

東部浄化センター

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
高度処理設備	オゾン処理設備	
	高度処理用ろ過水送水ポンプ	
	縦軸渦巻ﾎﾟﾝﾌﾟ φ50mm×0.4㎥/分×6m 0.75kW	1台
	原水ポンプ（※）	
	自吸式ﾎﾟﾝﾌﾟ φ40mm×0.07㎥/分×10m 0.75kW	1台
	環境オゾン濃度計（※）	
	環境オゾン濃度：0～1ppm　0.5kW 紫外線吸収式	1台
	排オゾン濃度計（※）	
	排オゾン濃度:0～40g/N㎥ 0.5kW 紫外線吸収式	1台
	発生オゾン濃度計（※）	
	発生オゾン濃度:0～200g/N㎥0.5kW紫外線吸収式	1台
	排オゾン処理装置（※）	
	ミストセパレータ、ヒーター付0.2kW 触媒分解式	1台
	オゾン反応槽（※）	
	φ0.6m×4.5m・φ0.8m×2.3m SUS 円形タンク	1基
	オゾン発生装置　50gO_3/hr　2.2kW　酸素原料無声放電式（※）	1台
	冷却装置　（型式：空冷式　冷却能力：1kW）（※）	1台
	場内用給水設備	
	φ40mm×0.15㎥/分×30m×2.2kW 圧力タンク式給水ユニット	1台
	せせらぎ設備	
	せせらぎ用送水ポンプ	
	水中ポンプφ40mm×0.137㎥/分×9m×0.75kW	1台
	水中ポンプφ50mm×0.315㎥/分×9m×1.5kW	1台
	着脱式水中ポンプ　φ125mm×1.748㎥/分×9m×5.5kW	1台
	散水用給水装置	
	φ40mm×0.4㎥/分×60m×5.5kW圧力タンク式給水ユニット	1台

凡例：φ　口径

（※）オゾン設備は休止

東部浄化センター

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
屋上広場	屋上広場　（面積 24,300㎡）	
	管理事務所	1棟
	屋上便所	1棟
	テニスコート	4面
	芝生広場	1面
	景観広場	1面
	健康広場	1面
	多目的広場	1面
	開放広場	1面
	園路・せせらぎ水路	1式
	駐車場	2か所

2　東部雨水ポンプ場

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
流入渠	⊡　4,350mm×3,500mm	1式
沈砂池	雨水沈砂池　幅5.0m×長15.0m×水深3.1m	6池
	雨水流入ゲート　幅2.0m×高さ3.7m	6門
	粗目スクリーン　目幅 75mm	12面
	細目除塵機	
	間欠式(ﾋﾟﾝﾗｯｸ)　スクリーン目幅 25mm　(2.2kW)	8台
	間欠式前面掻揚形(回転アーム)　スクリーン目幅 25mm　(2.2kW)	4台
	しさ洗浄機　機械攪拌式　(7.4kW)	1台
	しさ脱水機	
	ローラ式　(5.5kW)	1台
	しさ用貯留ホッパー　(4 m³)	1基
滞水池	雨水滞水池	
	幅10.5m×長さ41.4m×深さ3.2m　(1,400m³)	1池
ポンプ室	上屋　(延べ面積　1,676.77m²)	
	鉄骨造鉄板葺（含新詰所）	1棟
	雨水ポンプ	
	No.1～3　φ1,400mm×240m³/分×　6m×500ps（D）（横　斜）	3台
	No.4　φ1,350mm×310m³/分×6.6m×480kW（D）（立　斜）	1台
	No.5,6　φ1,400mm×240m³/分×　6m×330kW（M）（立　斜）	2台
	No.7　φ1,000mm×125m³/分× 12m×360kW（M）（立　斜）	1台
	No.8　φ800mm× 90m³/分× 12m×250kW（M）（立　斜）	1台
	雨水ポンプ（初期汚濁水送水ポンプ）	
	φ800mm× 90m³/分× 12m×250kW（M）（立　斜）	1台
	燃料地下タンク(発電機と共用)　(9,600ℓ)	1基
プリエアレーションタンク	上屋（第3電気室）　(延べ面積　94.93m²)	
	鉄筋コンクリート造	1棟
	幅5.0m×長26.0m×水深5.0m　(休止中)	1池
最初沈殿池	幅10.0m×長38.0m×水深3.3m	6池
	幅10.5m×長40.0m×水深3.3m　(休止中)	3池
反応タンク	幅8.0m×長37.0m×水深4.5m　(4水路/池)　(休止中)	3池
最終沈殿池	幅10.0m×長57.0m×水深3.3m　(休止中)	4池

凡例：⊡ 暗渠（矩形渠）

φ　口径　（M）電動機駆動　（D）ディーゼルエンジン駆動

東部雨水ポンプ場

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
塩素混和池	幅8.0m×長31.5m×水深4.5m　（休止中）	１水路
屋外	雨水放流ゲート　幅2.5m×高3.0m	２門
送風機	上屋　（延べ面積　783.03㎡）	
	鉄骨造　（休止中）	１棟
受変電設備	受電電圧　6.6kV	１式
	契約電力　1,180kW	１式
	主変圧器　6.6kV/3.3kV×2,500kVA	１台
	発電機(ﾃﾞｨｰｾﾞﾙ)　3.3kV×1,000kVA×1,200ps	１台
	直流電源装置　電圧DC 108V　容量 150AH/10HR	１式
	交流無停電電源装置　電圧AC 100V　容量 1kVA	１式
濃縮汚泥設備	上屋(汚泥引抜ポンプ室)　（延べ面積　12.14㎡）	
	軽量鉄骨造りスレート葺　（休止中）	１棟

凡例：φ　口径

3　中在家中継ポンプ場

設　備　名	構　　造　・　能　　力		現況
流入渠	⊡ 3,600mm×2,900mm （第２Ａ幹線）		１式
	φ 2,600mm （第２増補幹線）		１式
	⊡ 1,500mm×1,800mm （バイパス導入渠）		１式
沈砂池			
雨水棟	雨水沈砂池		
	幅4.6m×長14.9m×水深2.91m		１池
	幅4.6m×長15.4m×水深1.91m		３池
	雨水流入ゲート　幅1.8m×高2.5m	(1.1kW)	４門
	しさ洗浄機　圧力噴射式	(0.75kW)	１台
	しさホッパー	(5m³)	１基
	雨水細目除塵機		
	間欠式（ピンラック）スクリーン目幅 25mm	(3.7kW)	１台
	間欠式（ﾀﾞﾌﾞﾙﾁｪｰﾝ） スクリーン目幅 25mm	(3.7kW)	３台
	間欠式（ﾀﾞﾌﾞﾙﾁｪｰﾝ） スクリーン目幅 25mm	(2.2kW)	４台
管理棟	上屋 （沈砂地・ポンプ室含む延べ面積 4,482.549㎡）		
	鉄筋コンクリート造		１棟
	汚水沈砂池　幅3.0m×長20.0m×水深1.3m		２池
	雨水沈砂池		
	幅5.0m×長20.0m×水深3.45m		２池
	幅5.0m×長20.0m×水深5.45m		１池
	バイパスゲート　幅1.5m×2.9m	(7.5kW)	１門
	汚水流入ゲート　幅1.2m×1.5m	(0.75kW)	２門
	雨水流入ゲート		
	幅1.5m×3.5m	(7.5kW)	２門
	幅1.5m×5.5m	(15kW)	１門
	汚水沈砂掻揚機　バケットコンベア式	(3.7kW)	２台
	真空移送システム		
	制御動力装置		
	汚水沈砂集砂・揚砂装置		
	給水タンク		
	しさ破砕機　横型二軸差動式	(15kW)	１台
	しさ流動槽　真空プラグ流移送式	(5.7m³)	１台
	しさ分離機　スクリュー式	(3.7kW)	１台
	しさホッパー	(6m³)	１基
	汚水細目除塵機		
	間欠式（ダブルチェーン）スクリーン目幅 25mm	(2.2kW)	２台
	雨水細目除塵機		
	間欠式（ダブルチェーン）スクリーン目幅 25mm	(2.2kW)	６台

凡例：⊡ 暗渠（矩形渠）　φ　口径

中在家中継ポンプ場

設　備　名	構　　造　・　能　　力	現況
ポンプ室	上屋	
	鉄筋コンクリート造　（延べ面積　531.42㎡）	１棟
雨水棟	雨水ポンプ	
	No.1　φ1,200mm×245㎥/分×7.5m×　430kW（M）　（立　斜）	１台
	No.2,3　φ1,500mm×372㎥/分×7.4m×　650kW（D）　（立　斜）	２台
	No.4　φ1,500mm×372㎥/分×7.4m×　640kW（D）　（立　斜）	１台
	燃料地下タンク　（9,500ℓ）	１基
管理棟	上屋　（沈砂地・ホッパー室含む 延べ面積4,482.549㎡）	
	鉄筋コンクリート造	１棟
	汚水ポンプ	
	No.1,2　φ500mm×　35㎥/分×22m×　185kW（M）　（立　渦）	２台
	No.3,4　φ700mm×　69㎥/分×22m×　360kW（M）　（立　渦）	２台
	雨水ポンプ	
	No.1～3　φ1,500mm×311㎥/分×10m×1,050ps（D）　（立　斜）	３台
	燃料地下タンク（発電機と共用）　（10,000ℓ）	１基
受変電設備	受電電圧　6.6kV	１式
	契約電力　1,230kW	１式
	主変圧器　6.6kV/210V×300kVA	２台
	発電機（ﾃﾞｨｰｾﾞﾙｴﾝｼﾞﾝ）　6.6kV×1,500kVA×1,750ps	１台
	直流電源装置	
	電圧DC 108V　容量 300Ah/10HR　（管理棟）	１式
	電圧DC 108V　容量　50Ah/10HR　（雨水棟）	１式
	CVCF装置	
	電圧AC 100V　容量 2kVA	１式
脱臭設備	沈砂池用吸着脱臭装置	
	活性炭吸着式　60㎥/分	１式
管理棟	脱臭ファン　φ450mm　（5.5kW）	
雨水棟	沈砂池用吸着脱臭装置	
	活性炭吸着式　50㎥/分	１式
	脱臭ファン　φ450mm　（5.5kW）	
屋外	雨水放流ゲート　幅1.8m×2.5m	２門

凡例：φ　口径　（M）電動機駆動　（D）ディーゼルエンジン駆動

（別添２）

尼崎市公営企業局自家用電気工作物の点検等の基準について

尼崎市公営企業局自家用電気工作物保安規程（昭和４０年１０月１日 水道局管理規程第１４号）第１２条第３項で定める法定事業者検査記録の保存に関する事項及び、第１３条で定める点検基準を次の通り定める。

１ 法定事業者検査の記録について

項目	①検査年月日 ②検査の対象 ③検査の方法 ④検査の結果 ⑤検査を実施したものの氏名 ⑥検査の結果に基づいて補修等の措置を講じたときはその内容 ⑦検査の実施に係る組織 ⑧検査の実施に係る工程管理 ⑨検査協力会社の管理に関する事項 ⑩検査記録の管理に関する事項 ⑪検査に係る教育訓練に関する事項
期間	記録の保存年限は、上記①から⑥までが5年間、⑦から⑪までは使用前自主検査を行った後、最初に安全管理審査の結果の通知を受けるまでの間とする。

２ 通常点検等基準

項目／対象		日常巡視点検			定期点検			精密点検			臨時点検			測定		
		No.	周期	点検箇所、部位	No.	周期	点検箇所、部位	No.	周期	点検箇所、部位	No.	周期	点検箇所、部位	No.	周期	測定項目
電線路	架空電線路	1 2	毎日 1月	外部全般 必要により特定部位のものについて	1 2	1年 1	電柱、腕木、がい子、支線、支柱、保護網等の損傷腐食 標識保護柵	1	5年	必要により特定対象を定めて行う。	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1 2	1年 1年	絶縁抵抗測定 接地抵抗測定

				行う。	3 4 5	1年 1年 1年	の状況 電線の取付け状態、し度 電線の高さ及び他の工作物との離隔距離 その他必要事項										
	地中電線路	1 2	毎日 1月	外部全般 必要により特定部位のものについて行う。	1 2 3 4 5	1年 1年 1年 1年 1年	ヘッド、接続箱、分岐箱等接続部の過熱、損傷、腐食及びコンパウンド油漏れ ケーブル腐食、き裂損傷 布設部の無断掘削 標識他物との離隔距離 その他必要事項	1 2	5年 5年	必要により特定対象を定めて行う。 地盤沈下の影響	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1 2	1年 1年	絶縁抵抗測定 接地抵抗測定
	母線	1 2	毎日 1月	外部全般 必要により特定部位のものについて行う。	1 2	1年 1年	母線の高さ、たるみ、他物との離隔距離、腐食、損傷及び過熱 接続部分、フランプ類	1	3年	必要により特定対象を定めて行う。	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1 2	1年 1年	絶縁抵抗測定 接地抵抗測定

					3	1年	の腐食、損傷、過熱及びゆるみ がい子類、支持物の腐食、損傷、変形及びゆるみ									
					4	1年	その他必要事項									
接地線	接地線	1 2 3 4	毎日 1月 1月 1月	外部全般 受と刃の接触、過熱及びゆるみ 汚損及び異物付着 その他必要事項	1 2 3 4	1年 1年 1年 1年	停止して受と刃の接触、過熱、ゆるみ及び荒れ具合 損傷及びき裂 フレ止め装置の機能 その他必要事項				1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1	1年	接地抵抗測定
受電設備	断路器	1 2 3 4	毎日 1月 1月 1月	外部全般 受と刃の接触、過熱及びゆるみ 汚損及び異物付着 その他必要事項	1 2 3 4	1年 1年 1年 1年	停止して受と刃の接触、過熱、ゆるみ及び荒れ具合 損傷及びき裂 フレ止め装置の機能 その他必要事項				1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1	1年	絶縁抵抗測定
	遮断	1	毎日	外部全般	1	1年	停止して外部の損傷、	1	2年	停止して内部について	1	不定	事故又は天災地変等の	1	1年	絶縁抵抗測定

	器	2	1月	外観点検、汚損、油漏れ、き裂、過熱及び錆損傷	2	1年	腐食、過熱、油量、錆、変動及びゆるみ		又は一定の遮断回数による	接触子の荒れ具合、ゆるみ、変形、焼損及び損傷		期	場合必要に応じて行う。	2 3	1年 3年	接地抵抗測定 絶縁油試験
		3	1月	指示及び点灯	3	1年	操作具合 付属装置の状態		〃	操作機構及び付属装置の各部点検				4	不定期	必要により動作特性
					4	1年	油のよごれ及び必要によりその特性調査	2	〃	その他必要事項						
					5	1年	その他必要事項	3	〃							
	受電用変圧器	1	毎日	外部全般	1	1年	停止して各部の損傷、腐食、錆、ゆるみ、変形、き裂、汚損及び油量	1	5年～10年	停止して内部について点検（コイル接続部リード線鉄心その他各部）	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1	1年	絶縁抵抗測定
		2	1月	本体の外部点検、油漏れ、損傷、汚損、変形、ゆるみ、錆、腐食、振動、音響、油量及び温度	2	1年	付属装置各部の点検	2	5年	付属装置及び機器の点検	2	不定期	必要により内部精密点検	2 3	1年 3年	接地抵抗測定 必要により絶縁油試験
		3	1月	付属装置の点検動作状態、取付け状態	3	1年	その他必要事項	3	5年	その他必要事項						
		4	1月	その他必												

				要事項												
	計器用変成器	1 2 3	毎日 1月 1月	外部全般 外部の損傷、腐食、錆、変形、油漏れ、油量、温度、音響及びヒューズの異常 その他必要事項	1 2	1年 1年	停止して各部の損傷、腐食、錆、ゆるみ、変形、き裂、汚損、油漏れ、及びヒューズの異常 その他必要事項	1 2 3	5年 3年 3年	油入式について、停止して内部の点検 油の汚れ及び必要により特性調査 その他必要事項	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1 2	1年 1年	絶縁抵抗測定 接地抵抗測定
	避雷器	1 2 3	毎日 1月 1月	外部全般 外部の損傷、き裂、ゆるみ及び汚損 その他必要事項	1 2	1年 1年	外部の損傷、き裂、ゆるみ、汚損及びコンパウンドの異常 その他必要事項				1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1 2	1年 1年	絶縁抵抗測定 接地抵抗測定
	配電盤	1 2 3 4	毎日 1月 1月 1月	外部全般 裏面配線のほこり、汚損、損傷、過熱、ゆるみ及び断線 計器の異状、表示札及び表示燈の異常 操作、切換				1 2 3	1年 3年 2年	停止して各部の損傷、過熱、ゆるみ、断線、接続及び脱落 端子配線符合 その他必要事項	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1 2 3 4	1年 1年 1年 3年	絶縁抵抗測定 接地抵抗測定 保護継電器の動作特性 必要により計器較正シーケンス試験

		5	1月	開閉器等の異常 その他必要事項												
	蓄電池	1 2 3	毎日 1月 1月	外部全般 液面、沈殿物、色相、極板、湾曲、隔離板、端子、ゆるみ及び損傷 充電装置の動作状態	1 2 3	1年 1年 1年	木台、がい子の腐食、損傷及び耐酸塗料の剥離 床面の腐食及び損傷 その他必要事項	1 2	3年 3年	充電装置の内部点検 必要により対象を定めて行う。	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1 2 3 4	1年 1年 1年 1年	比重測定 液温 電圧測定 絶縁抵抗測定
	電力ヒューズ	1 2	1月 1月	本体の外部点検、汚損、振動、音響、過熱 その他必要事項	1 2 3	1年 1年 1年	損傷、腐食、き裂 溶断表示 その他必要事項	1	5年	必要により対象を定めて行う。	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1 2	1年 1年	絶縁抵抗測定 必要により特性試験
	電力用コンデンサ	1 2	1月 1月	本体の外部点検、汚損、振動、音響、過熱 その他必要事項	1 2 3	1年 1年 1年	損傷、腐食、き裂 接地線接続部 その他必要事項	1	5年	必要により対象を定めて行う。	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1 2	1年 1年	絶縁抵抗測定 必要により特性試験
配電設	断路器	1 2	毎日 1月	外部全般 必要によ	1	1年	損傷、変形、ゆるみ、腐食、油量、	1	2年	必要により特定対象を定めて行	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に	1 2	1年 1	絶縁抵抗測定 接地抵抗測

備	遮断器開閉器接触器類			り特定範囲のものについて行う。	2	6月	錆及び過熱その他必要事項			う。			応じて行う。	3	年3年	定 絶縁油試験
	配電用変圧器	12	毎日 1月	外部全般 必要により特定範囲のものについて行う。	1 2	1月 6月	外部の損傷、腐食、油量、錆、ゆるみ、変形及び油漏れ その他必要事項	1 2	5年 5年	停止して内部について点検を行う。 その他必要事項	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	12 3	1年1年3年	絶縁抵抗測定 接地抵抗測定 絶縁油試験
	その他付属設備（P.T,C.T,S.C等)	12	毎日 1月	外部全般 必要により特定範囲のものについて行う。	1	1年	母線がい子クランプ、支持物等は、受電設備に準じて行う。	1 2	5年 5年	停止して内部について点検を行う。 その他必要事項	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	12	1年 1年	絶縁抵抗測定 接地抵抗測定
負荷設	電動機	1	毎日	音響、振動、回転、過熱、異	1	1年	停止して各部の汚損、ゆるみ、損	1	3年	必要により特定対象を定めて行	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に	12	1年1	絶縁抵抗測定 接地抵抗測

備				臭、吸油状況等について注意する。			傷、伝達装置の異状等外部点検を行う。			う。内部分解、点検、コイル、軸受け、通風、付属装置等その他必要事項			応じて行う。				定
		2	1月	必要により特定範囲のものについて行う。	2	1年	その他必要事項	2	3年					3	1年		必要により特性試験
	照明設備	1	1月	臭気、過熱等に注意する。	1	1年	汚損、損傷、音響、温度及びコンパウンド漏れ				1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1	1年		絶縁抵抗測定
					2	1年	その他必要事項							2	1年		接地抵抗測定
														3	1年		必要により特性試験
	電熱乾燥装置	1	毎日	温度、変形、損傷等について注意する。	1	1年	停止して各部の変形、損傷及びゆるみ並びに過熱物との隔離状況	1	3年	必要により特定対象を定めて行う。	1	不定期	事故又は天災地変等の場合必要に応じて行う。	1	1年		絶縁抵抗測定
		2	1月	必要により特定範囲のものについて行う。	2	1年	その他必要事項							2	1年		接地抵抗測定
														3	3年		必要により特性試験
非常用発電設備	原動機関係	1	1月	燃料系統からの油漏れ、貯留	1	1年	機関主要部分の分解	1	不定期	内燃機関の分解	1	不定期	故障、事故又は天災地変などの場合等必要に応じて行う。				
		2	1月	機関の始動													
		3	1月	始動用空気タンクの圧力													
	発電	1	1月	運転者が音響、回	1	3月	音響、振動、温度	1	3年	停止して必要により対	1	不定	故障、事故又は天災地	1	1年		絶縁抵抗測定

	機			転、過熱、異臭、給油状況等について注意する。	2	1年	停止して各部のお損、緩み、損傷、伝達装置の異常など外部点検を行う。			象を定めて行う。コイル、軸受、通風付属装置		期	変などの場合等必要に応じて行う。	2	1年	接地抵抗測定
		2	1月	必要により特定範囲のものについて電気担当者が行う。	3	1年	その他必要事項	2	不定期	内部分解点検				3	1年	必要により特性試験
								3	1年	その他必要事項							

備考　柴島取水場、野間ポンプ室、江口取水場、一津屋取水場、東難波雨水ポンプ場及び西川中継ポンプ場の日常巡視点検の周期にあっては、この表において「毎日」とあるのは、「１週」と読み替えるものとする。

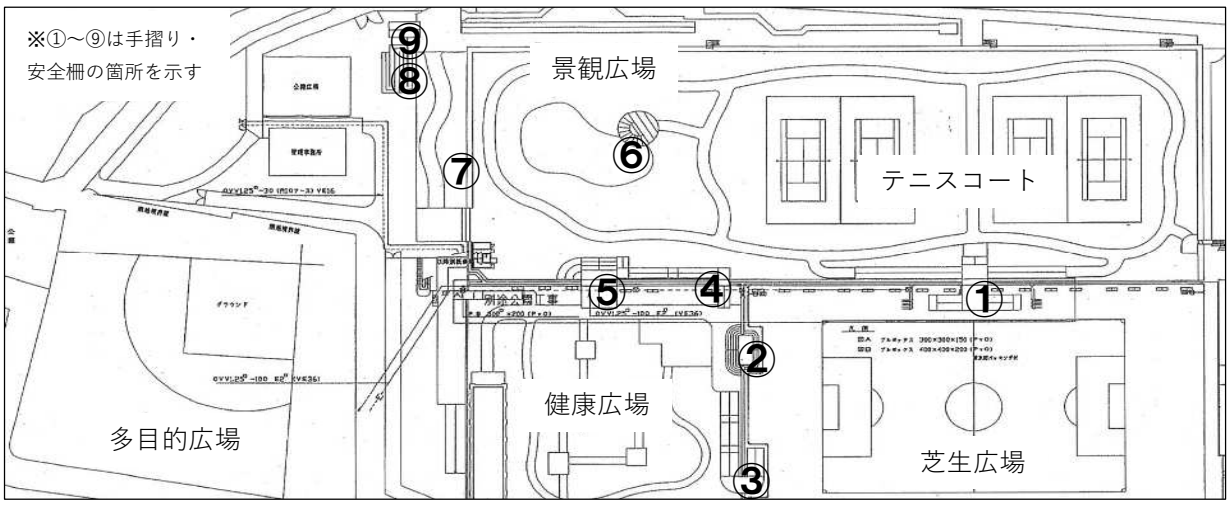
以　上

屋上広場施設点検表　　（別添３）

（日常点検１）

施設全体点検　　【結果判定】　A：良好、B：劣化傾向だが使用可能、C：使用不可、要措置

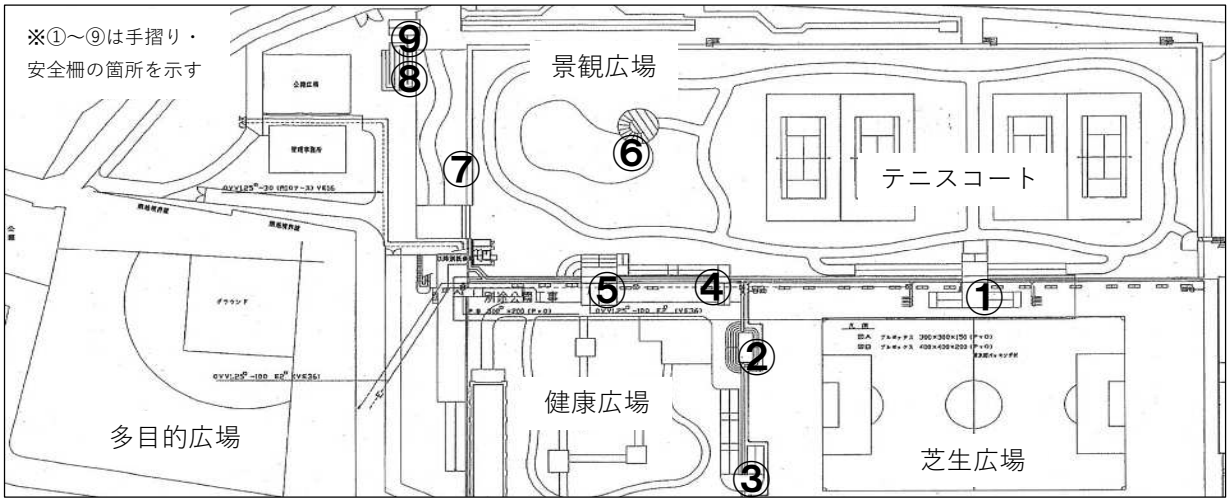
点検項目	点検内容	結果	備考、異常箇所等記入欄 ※異常箇所は下図に印をつけること
外周・ フェンス	転倒など危険がないか、穴あきなど管理上支障がないか		
給水設備	漏水や損傷、躓くような段差はないか		
排水設備	排水桝、グレーチング蓋の欠損、腐食などはないか		
ベンチ	腐食、破損、ぐらつき等はないか		
樹木	倒木、その他危険はないか		
舗装・園路	段差、その他危険はないか		
トップライト鉄板	腐食、破損、固定金具外れ等はないか		
足踏健康機	周囲の手摺りに異常はないか、尖って危険な箇所はないか		
【その他備考】			



（日常点検２）

手摺り・安全柵等点検　　【結果判定】　A：良好、B：劣化傾向だが使用可能、C：使用不可、要措置

点検項目	点検内容	結果		備考、異常箇所等記入欄 ※異常箇所は下図に印をつけること
手摺り 安全柵 チェーン等	腐食、破損、ぐらつき、固定金具の欠損等はないか	テニスコート		
		景観広場・便所		
		せせらぎ水路		
		管理事務所周辺		
		多目的広場		
		健康広場		
		芝生広場		
注意札	判読不能、破損はないか	テニスコート		
		景観広場・便所		
		せせらぎ水路		
		管理事務所周辺		
		多目的広場		
		健康広場		
		芝生広場		
【その他備考】				

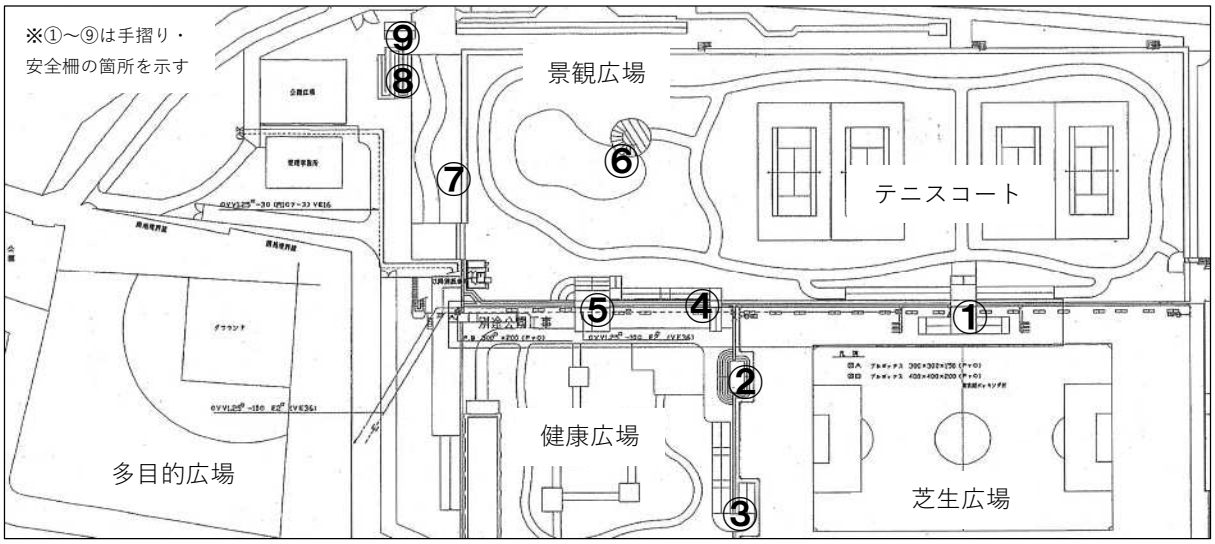


屋上広場施設点検表

（定期点検１）

施設全体点検　　【結果判定】　A：良好、B：劣化傾向だが使用可能、C：使用不可、要措置

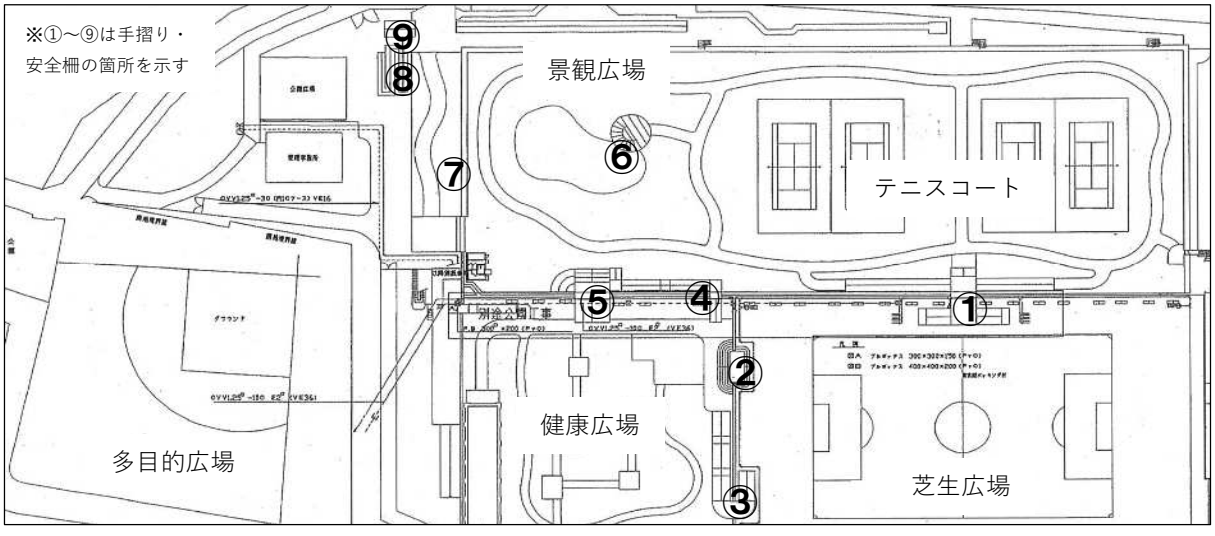
点検項目	点検内容	結果	備考、異常箇所等記入欄 ※異常箇所は下図に印をつけること
園内全体 【目視確認】	ガラス、刃物等の危険物がないか ごみ等の放置物がないか 民地に越境している枝・根や道路の建築限界（車道4.5m、歩道2.5m以下）の枝がないか		
構造物(ｺﾝｸﾘｰﾄ) 【目視確認】	本体の著しい破損、クラック、変形、目地の著しい開き、剥離による鉄筋露出等がないか		
建築物 (便所) (管理事務所) 【目視・動作確認】	外観（屋根、外壁、建具）の異常はないか 内装（天井、床、壁紙）の異常・雨漏りはないか		
	空調・換気、トイレ、流し台(給水・排水)に異常はないか		
	照明、分電盤、太陽光発電等の電気設備に異常はないか		
屋外電気設備 【目視・動作確認】	時計、照明設備、放送設備、分電盤及び付帯設備（支柱等）に異常はないか		
門扉、車止め 【目視・動作確認】	危険な破損や部材の欠損、ぐらつき、動作不良はないか		
【その他備考】			



（定期点検２）

個別点検　　【結果判定】　A：良好、B：劣化傾向だが使用可能、C：使用不可、要措置

点検項目	点検内容	結果							備考、異常箇所等記入欄 ※異常箇所は下図に 印をつけること
		テニスコート	景観広場・便所	せせらぎ水路	管理事務所周辺	多目的広場	健康広場	芝生広場	
樹木 【目視・触診】	倒木、開口空洞(幹周りの1/3超)、腐朽、その他危険はないか 通行の支障や危険(目の高さ等)のある枝はないか								
舗装・園路・足踏み健康機 【目視・計測】	転倒のおそれがある舗装材の欠損、表面部へのガラ露出や危険物の露出がないか								
	転倒のおそれがあるクラック(幅5mm以上)、段差・根上り(2cm以上)、深さ2cm以上又は径20cm以上の破損(小穴)がないか								
	通行に支障となる排水不良（水溜り）や不陸・水みちがないか								
屋外給水設備 【目視・動作確認】	本体の破損や部材の欠損がないか 漏水や濁りなどがないか								
排水設備 【目視】	排水桝、ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ蓋の欠損、腐食などはないか 周囲との段差がないか、排水桝、側溝等に著しい土砂堆積がないか								
ベンチ 【目視・触診】	腐食、破損、ぐらつき等はないか								
手摺り・安全柵・チェーン等 【目視・触診】	腐食、破損、ぐらつき、固定金具の欠損等はないか								
注意札、案内板 【目視】	判読不能、破損はないか								



東部浄化センター電気設備保守点検業務設備一覧表　　（別添4）

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
本館特高電気設備	断路器(手動含む)	台	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SIS　電動:12台、手動:2台
	真空遮断器	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SIS
	乾式変圧器	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	避雷器	組	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SIS
	計器用変流器	台	12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SIS
	特高配電盤	面	10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	SIS:8面、TR盤:2面
	保護継電器	台	20	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	特高監視盤	面	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
本館電気室	真空遮断器	台	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	真空接触器	台	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	コンデンサ設備
	乾式変圧器	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	No1,2動力TR、建築動力TR、照明TR
	計器用変流器	台	120	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	高圧:57台、低圧:63台
	計器用変圧器	台	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	EVT:3台、VT:2台
	避雷器	組	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	コンデンサ	台	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	コンデンサ設備
	リアクトル	台	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	コンデンサ設備
	放電抵抗	台	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	コンデンサ設備
	高圧配電盤	面	19	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	低圧配電盤	面	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	C/Cは除く
	保護継電器(2E-RY含む)	台	42	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	N形:33台、2E:5台、低圧:4台
	集合形漏電リレー	台	6											
	PI試験	条	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	接地抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シーケンスチェック	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	無停電電源装置(INV盤、蓄電池含む)	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
汚泥処理棟電気室	真空遮断器	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	乾式変圧器	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計器用変流器	台	49	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計器用変圧器	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧盤	面	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	低圧盤	面	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低圧盤(自立盤)を点検、C/Cは除く
	保護継電器	台	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	PI試験	条	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	接地抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シーケンスチェック	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	無停電電源装置(制御用)	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	INV盤、蓄電池含む
	直流電源装置(建築用)	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シーケンスコントローラ													休止設備
	中央監視	組	1											休止設備
	脱臭設備	組	1											休止設備
	用水設備	組	1											休止設備

東部浄化センター電気設備保守点検業務設備一覧表　　（別添4）

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
汚泥処理棟電気室	濃縮設備	組	1											休止設備
	1．2脱水	組	1											休止設備
	3．4脱水	組	1											休止設備
	5．6脱水	組	1											休止設備
	No.1薬注	組	1											休止設備
	No.2薬注	組	1											休止設備
ポンプ棟電気室	真空遮断器	台	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	真空接触器	台	10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	インバータ切換盤4面含む
	真空開閉器(ﾀﾞﾌﾞﾙｽﾛｰ)	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	インバータ切換盤3台含む
	乾式変圧器	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	インバータTR除外
	コンデンサー	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H-4汚水ポンプ
	リアクトル	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H-2,3,4汚水ポンプ
	計器用変圧器	台	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	VT:2台、EVT:3台
	計器用変流器	台	48	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	CT:33台、ZCT:15台
	高圧盤	面	14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	インバータ切換盤4面、H1汚水ポンプ切替盤含む
	低圧盤(ロードセンター)	面	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低圧盤(自立盤)を点検、C/Cは除く
	保護継電器	台	34	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27:3台、51:11台、64:3台、67:11台、3E:6台
	PI試験	条	11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	接地抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シーケンスチェック	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	インバータ盤(MVインバータ装置)	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	インバータTR含む
	500kW電動機No.1	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	280kW電動機No.2	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	280kW電動機No.3	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	280kW電動機No.4	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	710kW電動機(H雨水用)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	450kW電動機(J雨水用)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	無停電電源装置	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	INV盤、蓄電池含む
	ITV装置	式	1											
	集合形漏電検出装置	組	7											
ブロワ棟電気室	真空遮断器	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	真空接触器	台	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	コンデンサー	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	リアクトル	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	№2,3,4ブロワ用
	計器用変流器	台	24	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計器用変圧器	台	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧盤	面	9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	低圧盤	面	11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低圧盤(自立盤)を点検、C/Cは除く
	保護継電器	台	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	PI試験	条	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	接地抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

東部浄化センター電気設備保守点検業務設備一覧表　　（別添4）

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
ブロワ棟電気室	シーケンスチェック	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	290kW電動機No.1	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	日立製
	170kW電動機No.2	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明電舎製
	170kW電動機No.3	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	明電舎製
	280kW電動機No.4	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	日立製
発電機設備	真空遮断器	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計器用変流器	台	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	CT：15台、ZCT：2台
	計器用変圧器	台	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	VT：4台、EVT：6台、AXT：3台
	発電機（屋内） 875kVA	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	発電機（屋外） 875kVA	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧盤	面	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	保護継電器	台	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27,51,59,67P：3台、64,67：2台
	絶縁抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シーケンスチェック	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	直流電源装置（No.1,2用）	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	直流電源装置（No.3用）	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ディーゼルエンジン（機械）	台	3											
	起動装置（機械）	式	3											
沈砂洗浄棟	低圧盤	面	6											
水処理棟電気室	真空遮断器	台	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	断路器（手動）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	乾式変圧器	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計器用変流器	台	26	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	CT:18台、ZCT:8台
	計器用変圧器	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	VT:2台、EVT:2台
	高圧盤	面	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	低圧盤（ロードセル）	面	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	低圧盤(自立盤)を点検、C/Cは除く
	保護継電器	台	18	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	27:2台、51:10台、64:2台、67:4台
	PI試験	条	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	接地抵抗試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シーケンスチェック	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	無停電電源装置	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	返送ポンプ用インバータ(1-1,2)	台	2		○			○			○			点検頻度　3年/回
	返送ポンプ用インバータ(1-3,4)	台	2			○			○			○		点検頻度　3年/回
	返送ポンプ用インバータ(1-5,6)	台	2	○			○			○			○	点検頻度　3年/回
	返送ポンプ用インバータ(2-1)	台	1			○			○			○		点検頻度　3年/回
	返送ポンプ用インバータ(2-2)	台	1	○			○			○			○	点検頻度　3年/回
	返送ポンプ用インバータ(2-3)	台	1		○			○			○			点検頻度　3年/回
	集合形漏電検出装置	組	4											
	次亜塩注入用インバータ(1系)	台	3	○		○		○		○		○		三菱製
	次亜塩注入用インバータ(2系)	台	3		○		○		○		○		○	東芝製

東部浄化センター電気設備保守点検業務設備一覧表　　（別添4）

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
1系水処理計装設備	PH計													
	沈砂池	台	1											
	着水井	台	1											
	反応ﾀﾝｸ	台	3											
	1系放流	台	1											
	地下ﾀﾝｸﾚﾍﾞﾙ計(ﾌﾛｰﾄ式)													
	D/E H幹線貯油ﾀﾝｸ液位	台	1		○			○			○			点検頻度 3年/回
	D/E J幹線貯油ﾀﾝｸ液位	台	1		○			○			○			点検頻度 3年/回
	自家発No.1貯油ﾀﾝｸ液位	台	1	○			○			○			○	点検頻度 3年/回(初回点検2025年)
	自家発No.2貯油ﾀﾝｸ液位	台	1	○			○			○			○	点検頻度 3年/回(初回点検2025年)
	水位計・液位計													
	ろ過水槽水位(ﾌﾛｰﾄ式)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ろ過水槽水位(投込式)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	流入渠水位(投込式)	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.1,2凝集剤貯留ﾀﾝｸ液位	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	H/J幹線汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ井水位	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	H/J幹線雨水ﾎﾟﾝﾌﾟ井水位	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	初沈水位(投込式)	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	放流先水位(投込式)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	流入汚水量(電波式)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	放流量堰(電波式)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	築地幹線管渠水位(超音波式)	台	1											現在取外し休止中
	ﾌﾞﾛﾜ風量、反応ﾀﾝｸ風量(差圧伝送器)													
	No.1ﾌﾞﾛﾜ吸込風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.2ﾌﾞﾛﾜ吸込風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3ﾌﾞﾛﾜ吸込風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.4ﾌﾞﾛﾜ吸込風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.1,2反応ﾀﾝｸ送風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3,4反応ﾀﾝｸ送風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.5,6反応ﾀﾝｸ送風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ﾌﾞﾛﾜ吐出圧力(圧力伝送器)	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	処理水ﾎﾟﾝﾌﾟ吐出圧力(圧力伝送器)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	電磁流量計													(揚水量、返送、次亜塩流量)
	H幹線汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ揚水量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	流量計は無し、盤内機器のみ
	J-No.1汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ揚水量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	J-No.2汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ揚水量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	1系高度処理流入量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	初沈引抜汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.1,2返送汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3,4返送汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.5,6返送汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	余剰引抜汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.1上水使用量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

東部浄化センター電気設備保守点検業務設備一覧表　　（別添4）

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
1系水処理計装設備	No.2上水使用量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ろ過水使用量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	次亜塩注入量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	消泡用水ｽﾄﾚｰﾅ使用量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	汚泥処理棟送水用ｽﾄﾚｰﾅ使用量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3ろ過原水流量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.4ろ過原水流量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ろ過逆洗水流量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	雨水沈殿池用洗浄水流量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.1,2反応ﾀﾝｸ凝集剤注入量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3,4反応ﾀﾝｸ凝集剤注入量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.5,6反応ﾀﾝｸ凝集剤注入量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	雨水ﾎﾟﾝﾌﾟ吐出流量(圧力伝送器)													
	H幹線、J幹線	台	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	H幹線:4台、J幹線:3台
	ﾌﾞﾛﾜ吐出温度、着水温度測温抵抗体	台	2											
	DO計													
	着水井DO（揺動）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.1反応ﾀﾝｸDO（揺動）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.2反応ﾀﾝｸDO（揺動）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3反応ﾀﾝｸDO（光）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ホリバ製
	No.4反応ﾀﾝｸDO（光）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ホリバ製
	No.5反応ﾀﾝｸDO（揺動）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.6反応ﾀﾝｸDO（揺動）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	初沈汚泥引抜濃度計（光式）	台	1		○		○		○		○		○	エンドレスハウザー製
	No.1,2返送汚泥引抜濃度計（光式）	台	1		○		○		○		○		○	エンドレスハウザー製
	No.3,4返送汚泥引抜濃度計（光式）	台	1	○		○		○		○		○		エンドレスハウザー製
	返送汚泥引抜濃度計（ﾏｲｸﾛ波）1-5,6	台	1	○		○		○		○		○		東芝製
	MLSS計													
	No.1反応ﾀﾝｸMLSS	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.2反応ﾀﾝｸMLSS	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3反応ﾀﾝｸMLSS	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.4反応ﾀﾝｸMLSS	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.5反応ﾀﾝｸMLSS	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.6反応ﾀﾝｸMLSS	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ORP計													
	1系No.1,2反応ﾀﾝｸORP	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	1系No.3,4反応ﾀﾝｸORP	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	1系No.5,6反応ﾀﾝｸORP	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	超音波流量計													
	汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ揚水量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	中在家流入量（着水流量計）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	開度計	台	41											
	終沈放流UV計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	部品交換込

東部浄化センター電気設備保守点検業務設備一覧表　　（別添4）

	設備名	単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
1系水処理計装設備	気象観測装置	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	移動式採水No.1･2･3･4･5･6	台	6											
	固定式採水器（初沈出口、着水井、塩混出口）	台	3											
	汚水ﾎﾟﾝﾌﾟ回転数（H幹線）	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
	1系No.1,2反応ﾀﾝｸ風量調節弁	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
	1系No.3,4反応ﾀﾝｸ風量調節弁	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
	1系No.5,6反応ﾀﾝｸ風量調節弁	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
	1系No.1,2-1,2返送汚泥ﾎﾟﾝﾌﾟ回転数	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
	1系No.3,4-1,2返送汚泥ﾎﾟﾝﾌﾟ回転数	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
	1系No.5,6-1,2返送汚泥ﾎﾟﾝﾌﾟ回転数	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
	1系No.1,2-1,2返送汚泥ﾎﾟﾝﾌﾟ回転数設定	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
	1系No.3,4-1,2返送汚泥ﾎﾟﾝﾌﾟ回転数設定	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
	1系No.5,6-1,2返送汚泥ﾎﾟﾝﾌﾟ回転数設定	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	制御ループ
2系水処理計装設備	電磁流量計													（初沈、返送、終沈）
	返送汚泥流量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.1終沈引抜汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.2終沈引抜汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3終沈引抜汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.4終沈引抜汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	余剰引抜汚泥量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	初沈汚泥引抜量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2系次亜塩注入量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	DO計													
	No.1,2反応ﾀﾝｸDO	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3,4反応ﾀﾝｸDO	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	PH計													（反応ﾀﾝｸ、放流渠）
	No.1,2反応ﾀﾝｸpH	台	1											
	No.3,4反応ﾀﾝｸpH	台	1											
	放流渠pH	台	1											
	界面計（初沈汚泥界面）	台	2											休止設備
	初沈汚泥引抜濃度計（ﾏｲｸﾛ波）	台	1	○		○		○		○		○		
	返送汚泥引抜濃度計（超音波）	台	1	○		○		○		○		○		
	MLSS計													
	No.1,2反応ﾀﾝｸMLSS	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3,4反応ﾀﾝｸMLSS	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	超音波流量計（初沈放流量）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	差圧伝送器（反応ﾀﾝｸ風量）													
	No.1反応槽送風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.2反応槽送風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.3反応槽送風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.4反応槽送風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	2系反応槽主幹送風量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

東部浄化センター電気設備保守点検業務設備一覧表　　（別添4）

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
2系水処理計装設備	電波式ﾚﾍﾞﾙ計													
	汚水流入量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	放流量	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	着水井水位	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	返送汚泥分配槽液位	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	終沈SV計	台	1											休止設備
	終沈放流UV計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	部品交換込
	開度計	台	8											
	T-N・T-P計	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	部品交換、検定試験含む
	合流式改善用定量採水器	台	2											
沈砂洗浄棟	汚泥貯留槽液位計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	No.2調整槽液位計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	用水槽投込水位計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	電磁流量計（東部雨水ﾎﾟﾝﾌﾟ場送水量）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
中央監視設備	中央監視室													
	HIS-1(STN.1)	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	HIS-2(STN.2)	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	HIS-3(STN.3)	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	SVS(STN.11)	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ﾊｰﾄﾞｺﾋﾟｰ用ﾌﾟﾘﾝﾀ(STN.81)	式	1											
	帳票用ﾌﾟﾘﾝﾀ(STN.82)	式	1											
	ﾒｯｾｰｼﾞﾌﾟﾘﾝﾀ(STN.83)	式	1											
	受変電設備PCS盤													
	受変電設備RCS(STN.25)	式	1		○		○		○		○		○	
	最初沈殿池設備PCS盤													
	1系初沈・反応ﾀﾝｸ設備RCS(STN.26)	式	1		○		○		○		○		○	
	2系初沈設備RCS(STN.29)	式	1	○		○		○		○		○		
	2系初沈設備補助継電器盤	式	1	○		○		○		○		○		
	2系初沈設備携帯LCB(1)	式	1	○		○		○		○		○		
	2系初沈設備携帯LCB(2)	式	1	○		○		○		○		○		
	最終沈殿池設備PCS盤													
	1系終沈設備RCS(STN.28)	式	1		○		○		○		○		○	
	2系終沈設備RCS(STN.30)	式	1	○		○		○		○		○		
	2系終沈設備補助継電器盤	式	1	○		○		○		○		○		
	2系終沈設備携帯LCB(1)	式	1	○		○		○		○		○		
	2系終沈設備携帯LCB(2)	式	1	○		○		○		○		○		
	ﾎﾟﾝﾌﾟ設備PCS盤													
	ﾎﾟﾝﾌﾟ設備RCS(STN.32)	式	1	○		○		○		○		○		
	ﾌﾞﾛﾜ設備PCS盤													
	ﾌﾞﾛﾜ設備RCS(STN.27)	式	1		○		○		○		○		○	
	汚泥棟PCS盤													
	汚泥棟設備RCS(STN.31)	式	1	○		○		○		○		○		

東部浄化センター電気設備保守点検業務設備一覧表　　（別添4）

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
中央監視	シーケンスコントローラ(砂ろ過S2T)	組	1		○		○		○		○		○	
	シーケンスコントローラ(洗浄棟S2T)	組	1		○		○		○		○		○	
	シーケンスコントローラ(幹線水位計S2UD)	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	テレメータ装置含む
幹線水位計	幹線水位計													
	長洲幹線水位計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	東本町水位計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	松ケ下幹線水位計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	大物幹線水位計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	神田幹線水位計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	出屋敷幹線水位計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

東部雨水ポンプ場電気設備保守点検業務設備一覧表

	設備名	単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
第1電気室	柱上高圧ガス開閉器	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	プライマリカットアウトスイッチ	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	LA込
	高圧避雷器	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	HC-1
	高圧真空遮断器	台	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧真空電磁接触器	台	12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	双投型真空電磁接触器	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	気中遮断器	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	断路器	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	乾式変圧器	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	油入変圧器	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧進相コンデンサー	台	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	保護継電器	台	32	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧電動機（雨水No.7）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧電動機（雨水No.8）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧電動機（初期汚濁水送水）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧配電盤	面	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	低圧配電盤	面	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計器用変成器	台	36	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シーケンサ設備（沈砂池）	式	1	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	普通(○)、簡易(△)
	シーケンサ設備（ポンプ監視）	式	1	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	普通(○)、簡易(△)
	直流電源装置	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	インバータ盤	面	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
計装設備	地下タンクレベル計	台	4		○			○			○			点検頻度 3年/回
	地下タンクレベル計ループ	ループ	4		○			○			○			点検頻度 3年/回
	超音波流量計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	雨水滞水池送水量
	超音波流量計ループ	ループ	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	雨水滞水池送水量
	水位計													
	ポンプ井	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	沈砂池	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	流入渠	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	放流渠	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	冷却水槽	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	雨水滞水池	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	水位計ループ	ループ	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	水位計指示計	台	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	雨量、雨量強度計	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	雨水ポンプ用圧力伝送器	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	No.1,2,3雨水ポンプ用
発電機設備	高圧真空遮断器	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	保護継電器	台	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧配電盤	面	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計器用変成器	台	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	ディーゼルエンジン（機械）	台	1											
	発電機	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	非常用発電機絶縁診断 （精密診断）	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	点検頻度 1年 直流吸収試験、誘電正接試験、部分放電試験等

東部雨水ポンプ場電気設備保守点検業務設備一覧表

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
共通設備	シーケンス試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁診断測定（非破壊）	箇所	11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁抵抗測定	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	接地抵抗測定	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	遠隔監視制御システム	式	1	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	普通(○)、簡易(△)
ポンプ室	高圧電動機(雨水No. 5)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	他社点検のため対象外
	高圧電動機(雨水No. 6)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	他社点検のため対象外
第２電気室	高圧真空遮断器	台	2											休止設備
	高圧真空電磁接触器	台	2											休止設備
	断路器	台	1											休止設備
	乾式変圧器	台	2											休止設備
	保護継電器	台	6											休止設備
	高圧配電盤	面	6											休止設備
	計器用変成器	台	9											休止設備
	絶縁診断測定（非破壊）	箇所	1											休止設備
	接地抵抗測定	式	1											休止設備
	絶縁抵抗測定	式	1											休止設備
第３電気室	高圧真空遮断器	台	1											休止設備
	高圧真空電磁接触器	台	1											休止設備
	避雷器	台	1											休止設備
	乾式変圧器	台	2											休止設備
	保護継電器	台	6											休止設備
	高圧配電盤	面	3											休止設備
	計器用変成器	台	7											休止設備
	絶縁診断測定（非破壊）	箇所	1											休止設備
	接地抵抗測定	式	1											休止設備
	絶縁抵抗測定	式	1											休止設備
セルビウス設備	高圧真空電磁接触器	台	2											休止設備
	高圧進相コンデンサー	台	2											休止設備
	保護継電器	台	2											休止設備
	高圧配電盤	面	10											休止設備
	セルビウス装置	組	1											休止設備

中在家中継ポンプ場電気設備保守点検業務設備一覧表

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
管理棟	柱上高圧ガス開閉器	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	プライマリカットアウトスイッチ	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧避雷器	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧真空遮断器	台	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧真空電磁接触器	台	11	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	汚水ポンプ用電磁接触器	台	0											
	双投型切替器	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	配線用遮断器	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	断路器	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	乾式変圧器	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧進相コンデンサー	台	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	リアクトル	台	6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計器用変成器	台	35	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧配電盤	台	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	現場高圧2面含む
	低圧配電盤	台	44	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	主要部のみ(低圧5面、現場低圧5面)
	接地抵抗測定	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁抵抗測定	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁診断測定(非破壊)	箇所	17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	自家発引込・送り含む
	シーケンス試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	保護継電器	台	53	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧電動機No.1(185kW)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧電動機No.2(185kW)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧電動機No.3(360kW)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧電動機No.4(360kW)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	直流電源装置	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	インバータ装置	組	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	汚水ポンプVVVF盤	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	発電装置	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	R7絶縁診断
	ディーゼルエンジン(機械)	台	1											
	LCD監視制御装置	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	VS6000
	シーケンサ設備(ローカル)	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ADC6000
雨水棟	高圧真空遮断器	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧真空電磁接触器	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	電動配線用遮断器	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	乾式変圧器	台	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧進相コンデンサー	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	保護継電器	台	13	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧配電盤	面	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ケーブル接続盤含む(HU-3)
	低圧配電盤	面	8											
	計器用変成器	台	16	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

中在家中継ポンプ場電気設備保守点検業務設備一覧表

設備名		単位	数量	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	備考
雨水棟	リアクトル	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	シーケンサ設備(ローカル)	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	ADC600
	シーケンス試験	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	接地抵抗測定	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	絶縁診断測定(非破壊)	箇所	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	高圧電動機No.1(430kW)	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	LCD監視制御装置	台	2	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	普通(○)、簡易(△)
	絶縁抵抗測定	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	直流電源装置	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
計装設備	地下タンクレベル計	台	2		○			○			○			点検頻度 3年/回
	地下タンクレベル計ループ	ループ	2		○			○			○			点検頻度 3年/回
	PH計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	PH計ループ	ループ	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	投込式レベル計	台	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	投込式レベル計ループ	ループ	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	投込式レベル計指示計	台	15	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	超音波流量計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	超音波流量計ループ	ループ	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	超音波流量計指示計	台	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	電波レベル計	台	3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	雨量、雨量強度計	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	雨水ポンプ用圧力伝送器	台	7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	管理棟3台、雨水棟4台
	硫化水素濃度計	台	1											休止設備
東部浄化	クラウド用コントローラ	式	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	遠隔監視制御システム(2台)	台	2	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	普通(○)、簡易(△)

（別添５）

消防設備保守点検業務設備一覧表

１　東部浄化センター

設備名	名称	数量	ポンプ棟	管理棟	ブロワー棟	水処理棟	汚泥処理棟	沈砂洗浄棟	開放施設管理事務所	合計
消火設備	消火設備　10型	個	30	36	9	20	31	4	2	132
	消火設備　20型	〃					2			2
	消火設備　50型	〃		4			3			7
	消火設備　100型	〃				1	1			2
	強化液消火器	〃				4				4
	粉末消火設備	〃	11							11
連結散水設備	送水口	個		1	1					2
	選択弁	〃		3	5					8
	散水ヘッド	〃		21	37					58
自動火災通知設備	受信機Ｐ型１級20回線	台					1			1
	受信機(25回線)	〃		1						1
	煙感知器	個		112	69		10			191
	定温式スポット感知器	〃		5	2		7			14
	差動式スポット感知器	〃		141			261			402
	電鈴	〃		9	4		10			23
	発信機Ｐ型１級	〃		6	4		8			18
	表示灯	〃		6	4		8			18
	常用電源	式		1			1			2
	非常放送設備	〃								0
	非常警報設備	〃								0
	発信機	個	3			5				8
	電鈴	〃	7			13				20
屋内消火設備	ポンプモーター	台		1			1			2
	消火栓箱	箱		7			8			15
	消火栓起動押釦	個		7			8			15
	制御盤	面		1			1			2
	呼水槽	槽		1			1			2
防火防排煙設備	制御盤	面		1			1			2
	煙感知器	個		11			21			32
	防火戸	〃		5			9			14
	防煙タレ壁	〃		6						6
	防火シャッター	〃		1			2			3
	防火ダンパー	〃		11			18			29
	排煙用エンジン	台		1			1			2
避難設備	誘導灯	個	24	4	11	45	5		2	91
動力消防ポンプ設備		式		1						1

注：当該表と現地の点検項目の数量に差異（増減）がある場合は、現地個数を優先とし、

増減があった場合でも委託費用の増減は行わないものとする。

２　東部雨水ポンプ場

	消　防　用　設　備	数量
1	受　信　機	1
2	発　信　機	3
3	常　用　電　源	1
4	差動式スポット型感知器	14
5	定温式スポット型感知器	5
6	分布型感知器	4
7	電　鈴	3
8	表　示　灯	3
9	粉末消火器　（ＡＢＣ１０型）	44
10	粉末消火器　（ＡＢＣ２０型）	2
11	粉末消火器　（ＡＢＣ５０型）	4
12	化学泡消火器　（ＡＢＣ１００型）	3
13	誘　導　灯	5

３　中在家中継ポンプ場

	消　防　用　設　備	数量
1	受　信　機	1
2	発　信　機	15
3	常　用　電　源	1
4	差動式スポット型感知器	13
5	定温式スポット型感知器	6
6	分布型感知器	7
7	光電式煙感知器	39
8	電　鈴	16
9	表　示　灯	15
10	粉末消火器　（ＡＢＣ１０型）	34(9)
11	粉末消火器　（ＡＢＣ２０型）	2
12	粉末消火器　（ＡＢＣ５０型）	3
13	粉末消化設備　（移動式）	10
14	誘　導　灯	30

※上表数量中（　　）は、雨水棟設置数を示す。

注：当該表と現地の点検項目の数量に差異（増減）がある場合は、
現地個数を優先とし、増減があった場合でも委託費用の増減は行わないものとする。

空調設備保守点検業務設備一覧表

（別添6）

東部浄化センター

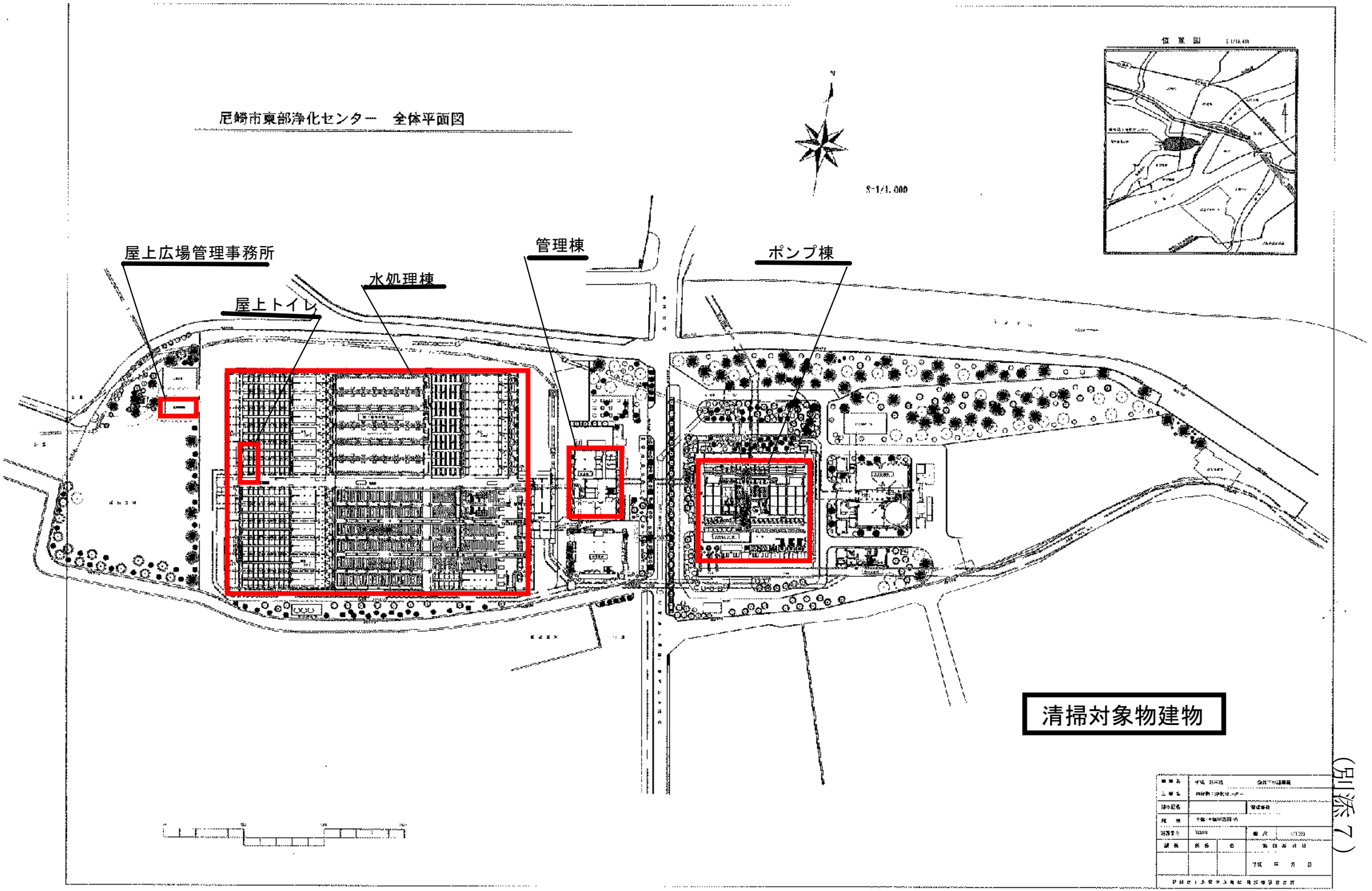
	場所	種類	点検種別			備考
			空調点検	フロン法定定期点検	フロン法定簡易点検（回/3か月）	
1	管理棟（ＧＨＰ１－１）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	改築予定
2	管理棟（ＧＨＰ１－２）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	改築予定
3	管理棟（ＧＨＰ１－3）	ガスヒートポンプエアコン	○	―	○	改築予定
4	管理棟（ＧＨＰ１－4）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	改築予定
5	管理棟（ＧＨＰ２－１）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	改築予定
6	管理棟（ＧＨＰ２－２）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	改築予定
7	管理棟（ＧＨＰ３－１）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	改築予定
8	管理棟（ＧＨＰ３－２）	ガスヒートポンプエアコン	○	―	○	改築予定
9	管理棟電気室（ＧＨＰ４－１－１）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	
10	管理棟電気室（ＧＨＰ４－１－２）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	
11	管理棟電気室（ＧＨＰ４－１－３）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	
12	管理棟電気室（ＧＨＰ４－１－４）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	
13	管理棟電気室（ＧＨＰ４－１－５）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	
14	管理棟電気室（ＧＨＰ４－１－６）	ガスヒートポンプエアコン	○	○	○	
15	屋上管理事務所（会議室）	エアコン	―	―	○	
16	屋上管理事務所（事務室）	エアコン	―	―	―	家庭用
17	屋上管理事務所（和室）	エアコン	―	―	―	家庭用
18	ポンプ棟電気室	エアコン	―	―	○	
19	ポンプ棟詰所	エアコン	―	―	―	家庭用
20	沈砂洗浄棟電気室	エアコン	―	―	○	
21	沈砂洗浄棟計量室	エアコン	―	―	○	

東部雨水ポンプ場

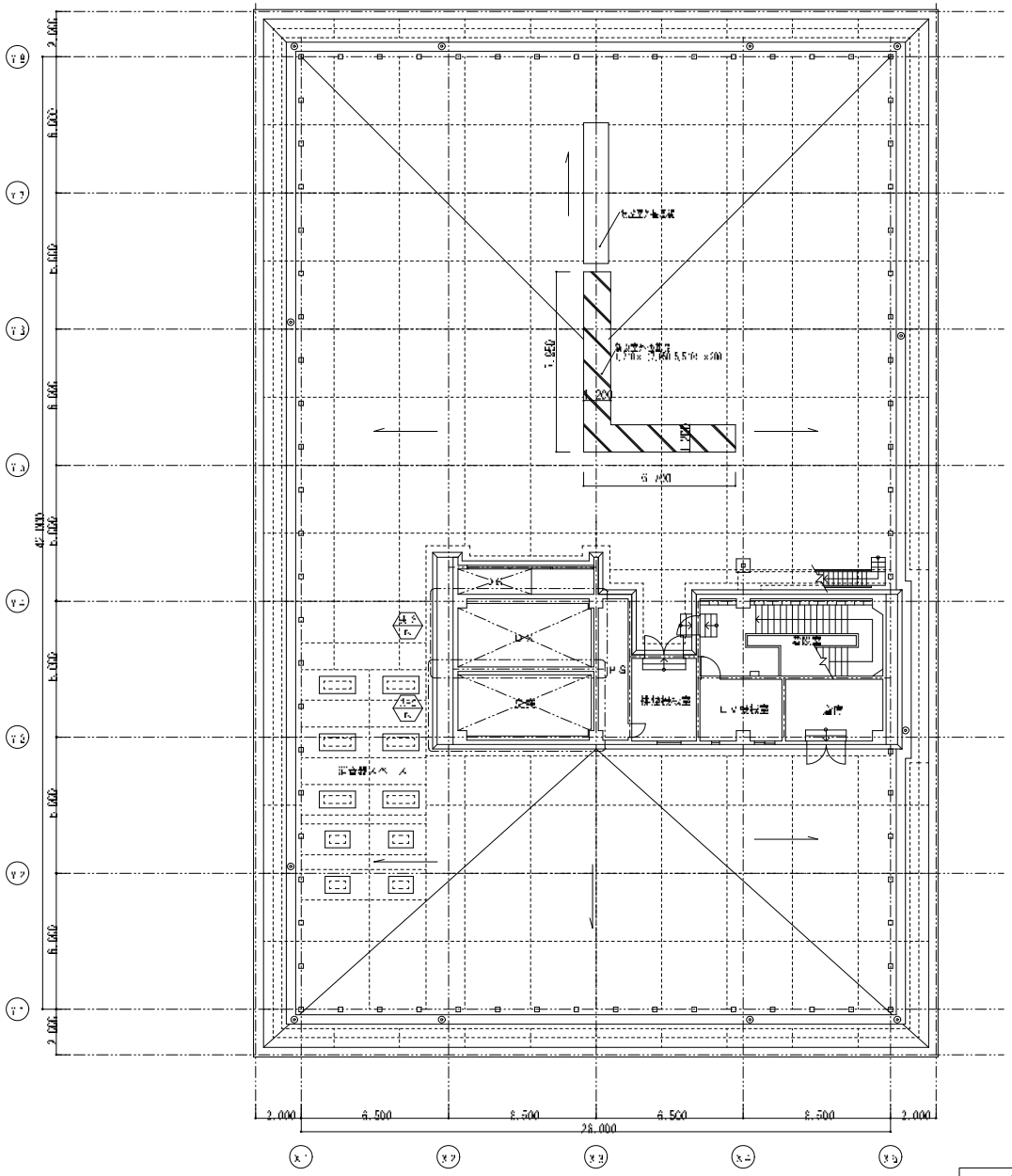
	場所	種類	点検種別			備考
			空調点検	フロン定期点検（回/3年）	フロン簡易点検（回/3か月）	
1	ポンプ棟電気室	エアコン	―	―	○	
2	ポンプ棟詰所	エアコン	―	―	○	

中在家中継ポンプ場

	場所	種類	点検種別			備考
			空調点検	フロン定期点検（回/3年）	フロン簡易点検（回/3か月）	
1	管理棟電気系統(親機)	エアコン	―	○	○	
2	管理棟電気系統(子機)	エアコン				
3	管理棟電気系統(子機)	エアコン				
4	管理棟操作室	エアコン	―	―	○	
5	管理棟３Ｆ事務室	エアコン	―	―	○	
6	雨水棟電気室北系統	エアコン	―	―	○	
7	雨水棟電気室西系統	エアコン	―	―	○	


尼崎市東部浄化センター　全体平面図
位置図
S=1/1,000
屋上広場管理事務所
屋上トイレ
水処理棟
管理棟
ポンプ棟
清掃対象物建物

（別添７）

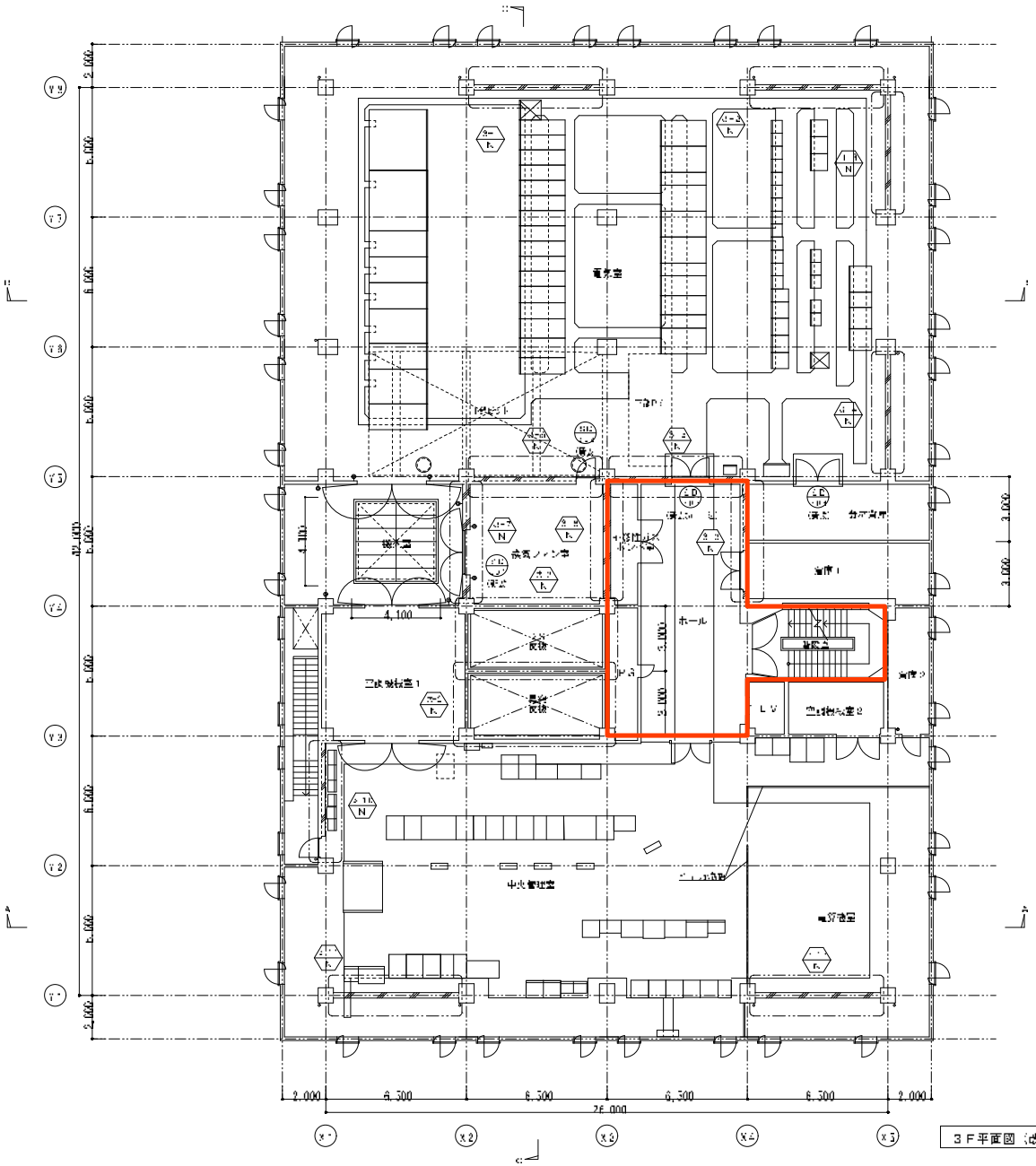


RF平面図　S=1/100

管理棟　ＲＦ

施設名	尼崎市東部浄化センター		
図面名称	管理棟　平面図（5）　縮尺 1／100		
検収年月	平成２３年　７月	図面識別コード	４９０７
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	[illegible]
委託業者	株式会社東京設計事務所	図面番号	３１

改 修 後



凡 例

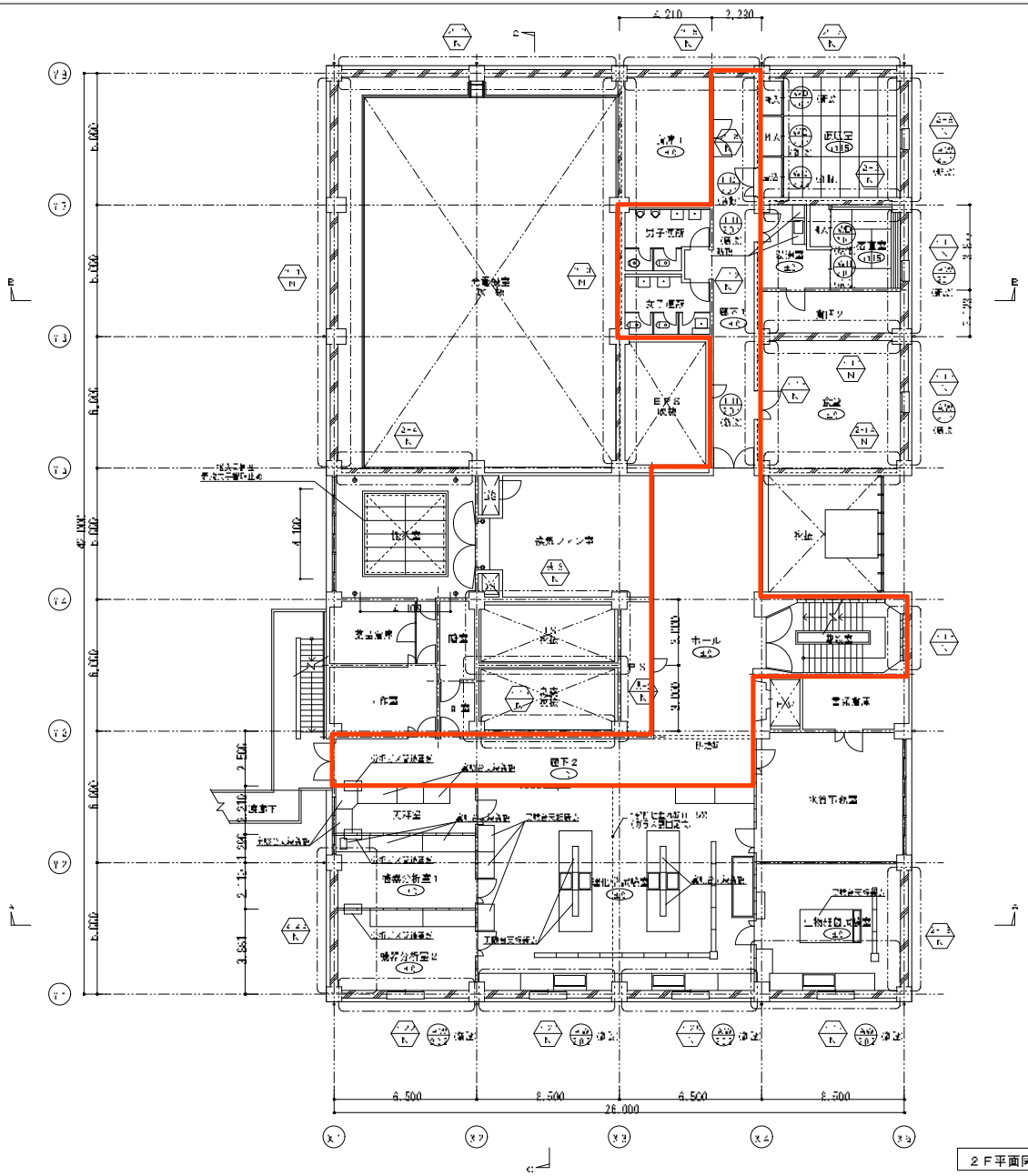
	既存 存置を示す
	撤去 新設後
	撤去 新設後
	既設を示す
	新設を示す
	既設を示す

管理棟　３Ｆ

３Ｆ平面図（改修後）　1/100

施設名	尾崎市東部浄化センター		
図面名称	管理棟　改修後平面図（４）　縮尺 1/100		
検収年月	平成　年　月	図面種別コード	２９０７
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	[illegible]
委託業者	株式会社中京設計事務所	図面番号	３０号

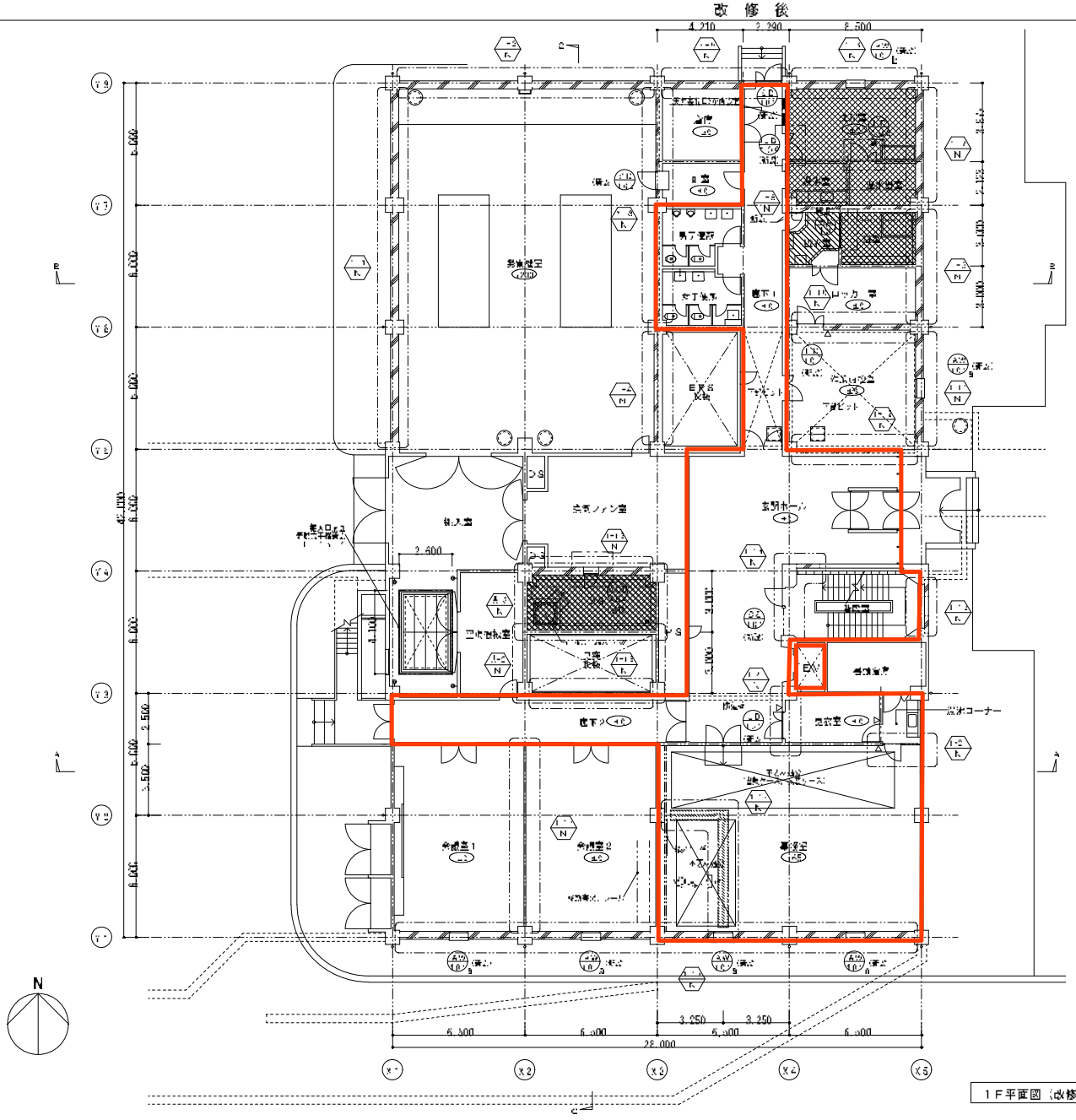
改 修 後



２Ｆ平面図（改修後）　1/100

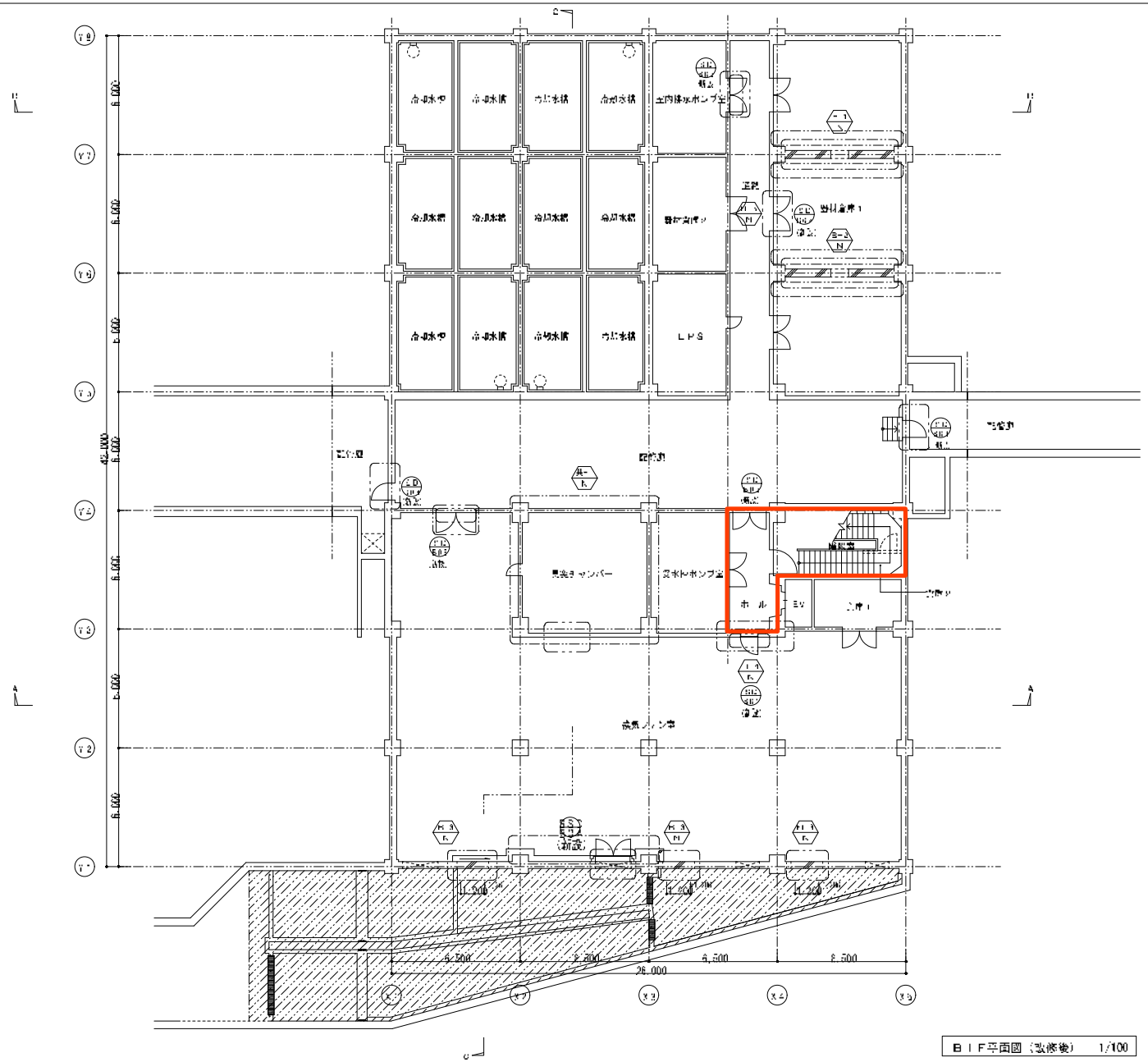
施設名	尾崎市東部浄化センター		
図面名称	管理棟　改修後平面図（その　）　縮尺　1/100		
検収年月	平成　年　月	図面種別コード	２９０７
設計管理	下水道事業団	業務委託番号	[illegible]
委託業者	株式会社中京設計事務所	図面番号	Ｄ　２Ｂ　[illegible]

改 修 後



施設名	尾崎市東部浄化センター		
図面名称	管理棟　改修後平面図（2）	縮尺	1/100
検収年月	平成２９年　７月	図面種別コード	２９０７
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	[illegible]
委託業者	株式会社東京設計事務所	図面番号	Ｄ　２６　３

改 修 後

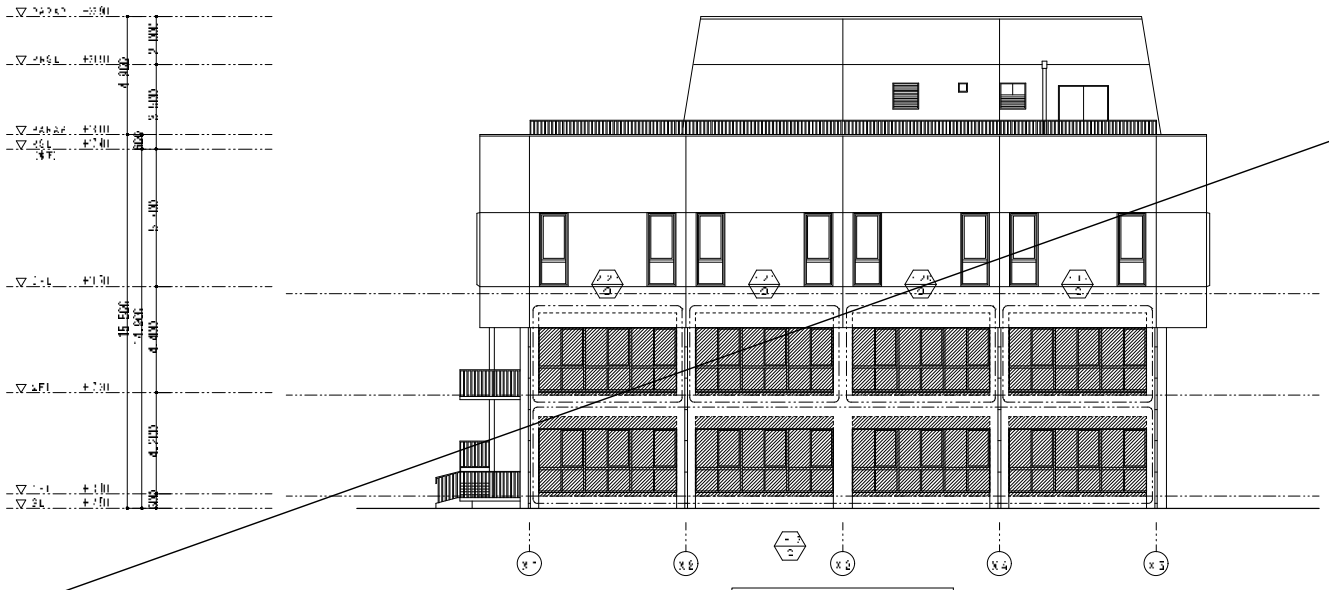


管理棟　Ｂ１Ｆ

Ｂ１Ｆ平面図（改修後）　1/100

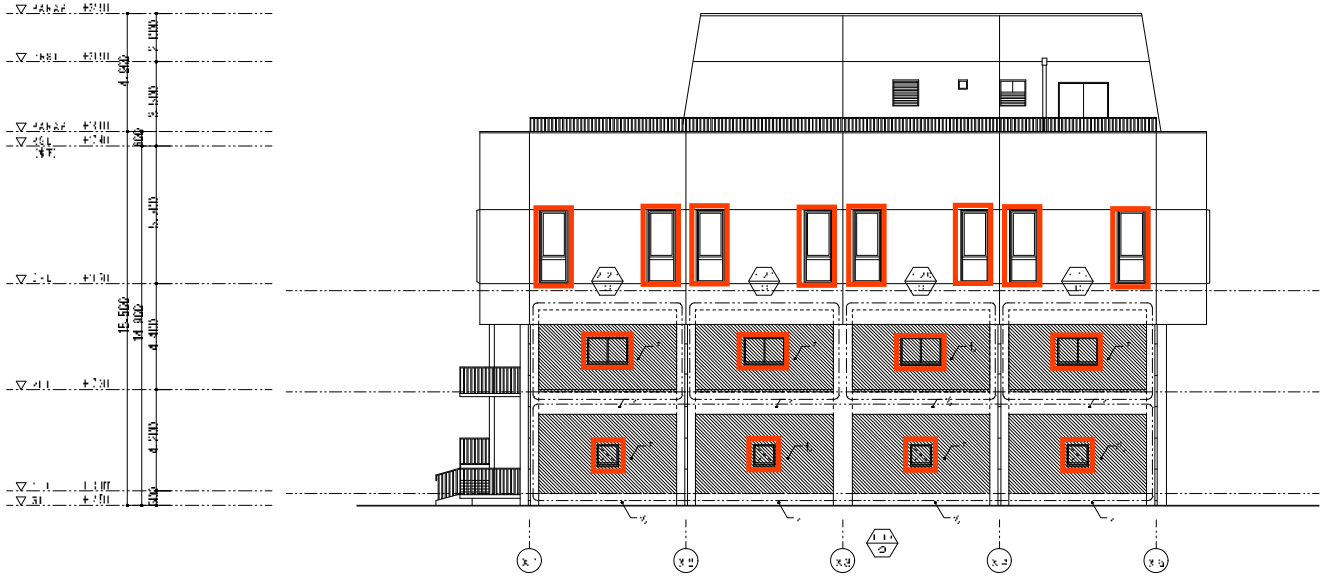
施設名	福岡市東部浄化センター		
図面名称	管理棟　改修後平面図（１）　縮尺　1/100		
検収年月	平成２９年　７月	図面種別コード	２９０７
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	[illegible]
委託業者	株式会社東京設計事務所	図面番号	Ｄ　２４　－５

改修前



南 立面図（改修前）　1/100

改修後



南 立面図（改修後）　1/100

凡 例

	改修工事範囲を示す
	撤去・新設を示す
	撤去範囲を示す（斜線・上記の記号凡例のみ示す）
	新設範囲を示す（ハッチ・上記の記号凡例のみ示す）

改修仕様凡例

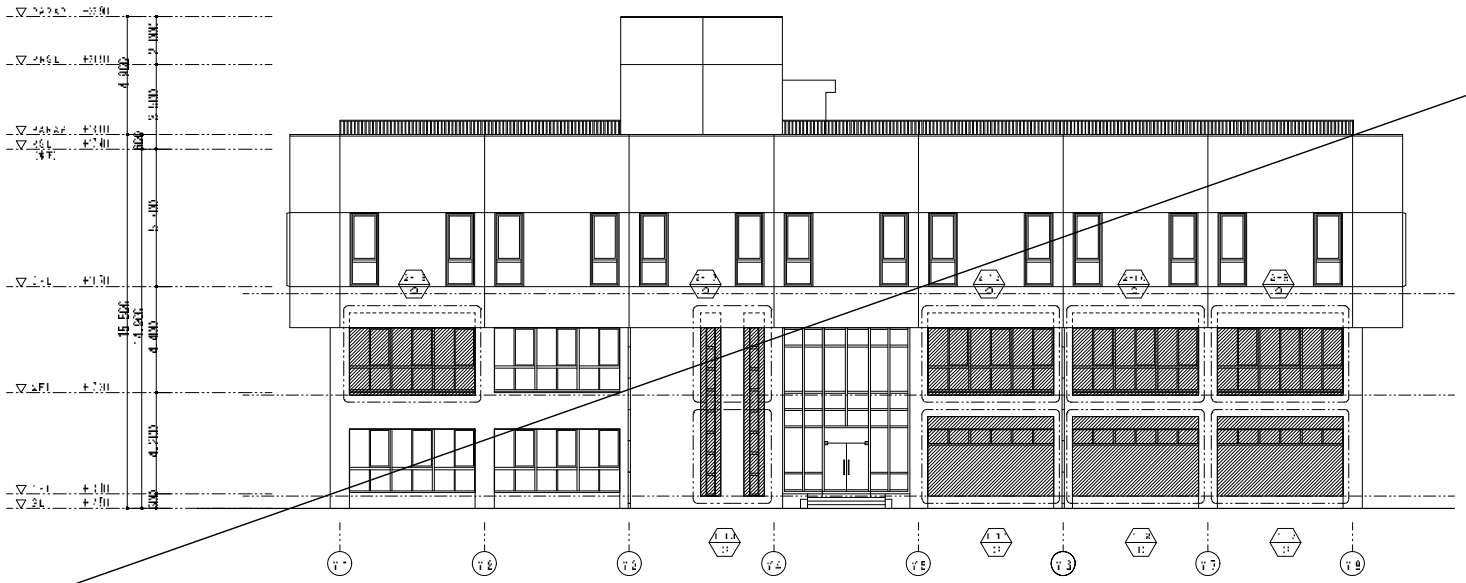
符号	改修後
①	外壁　既存塗装材撤去（ケレン） シーラー下地調整の上、塗装仕上げ
②	外壁　既存塗装材撤去（ケレン） 既存サッシ枠の一部撤去

※特記なき箇所は既存仕様の補修とし、仕様はお問合せください。

管理棟　南立面図

施設名	尾崎市東部浄化センター		
図面名称	管理棟　改修前後立面図（南）	縮尺	1/100
検収年月	平成　年　月	図面種別コード	A208
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	[illegible]
委託業者	株式会社中京設計事務所	図面番号	D-32

改修前



東 立面図（改修前） 1/100

改修後



東 立面図（改修後） 1/100

凡例

	改修工事範囲を示す
	建具・手摺番号
	塗装 塗装面積上段の赤字数値を示す
	防水塗装 塗装面積上段の赤字数値を示す

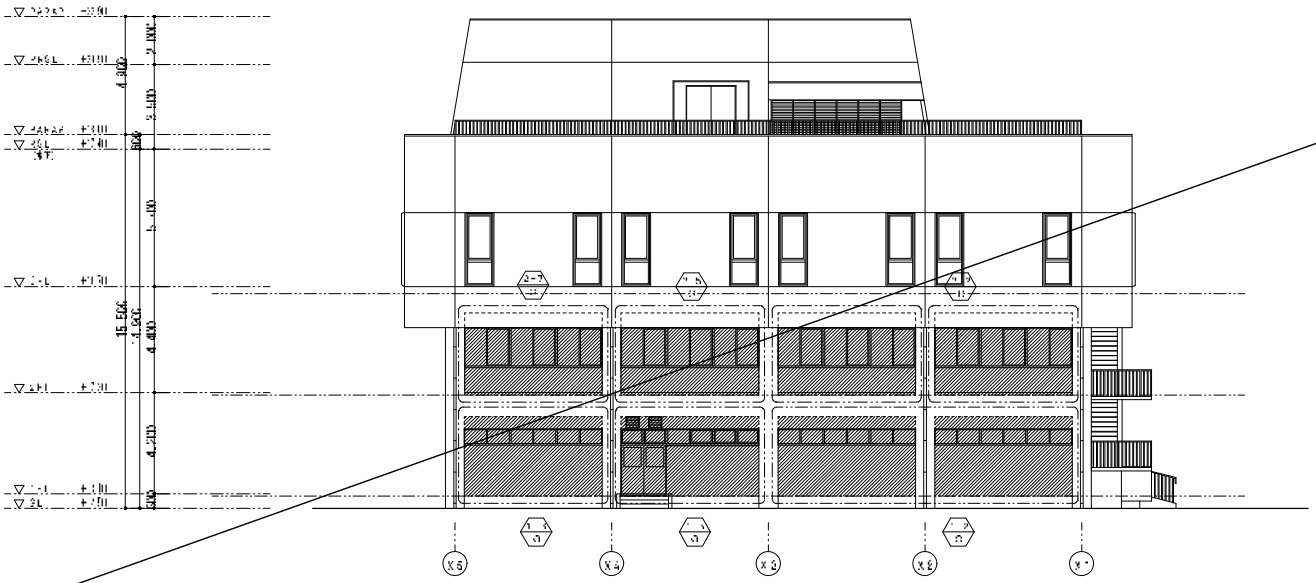
改修仕上凡例	
符号	改修後
①	外壁 既存塗装下地調整 ウレタン樹脂塗装（2回）
②	外壁 既存塗装下地調整 既存サッシ枠廻り一部補修

※特記なき限り同じ仕様の仕上とし、記号のみとする。

管理棟　東立面図

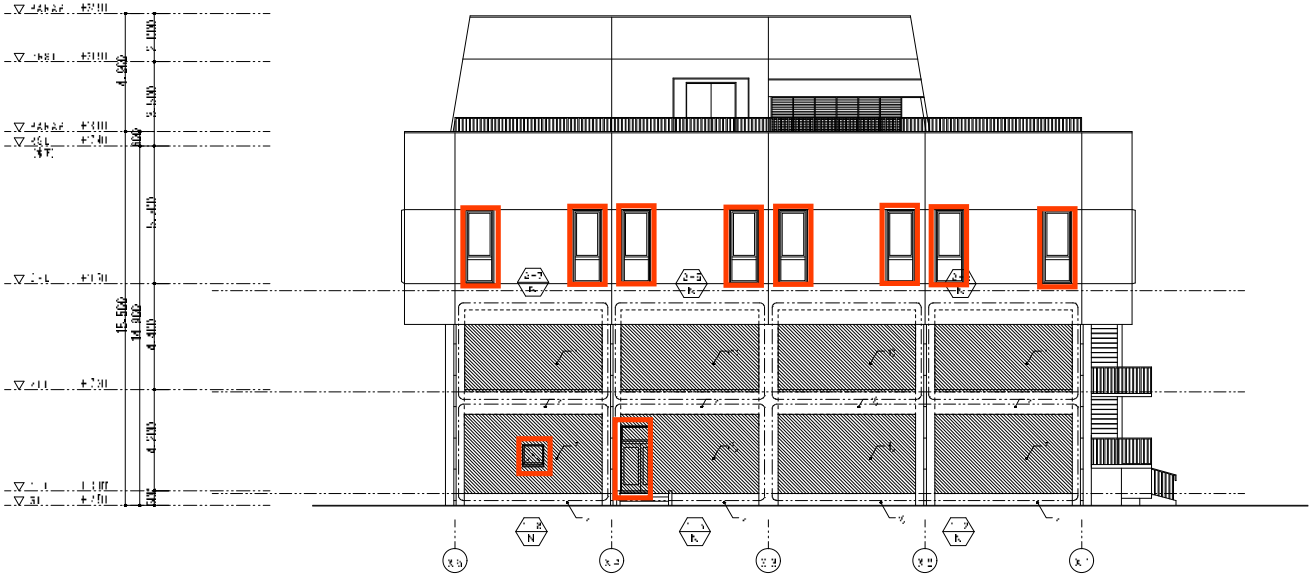
施設名	福岡市東部浄化センター		
図面名称	管理棟　改修前後立面図（その）	縮尺	1/100
検収年月	平成○○年○月	図面種別コード	A208
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	○○-○○○-○○
委託業者	株式会社東京設計事務所	図面番号	D-08

改修前



北 立面図（改修前） 1/100

改修後



北 立面図（改修後） 1/100

凡 例

	改修工事範囲を示す
	開口・寸法変更
	撤去範囲を示す（赤枠・見え掛かり側面のみ表示）
	新設範囲を示す（青枠・見え掛かり側面のみ表示）

外壁仕上凡例

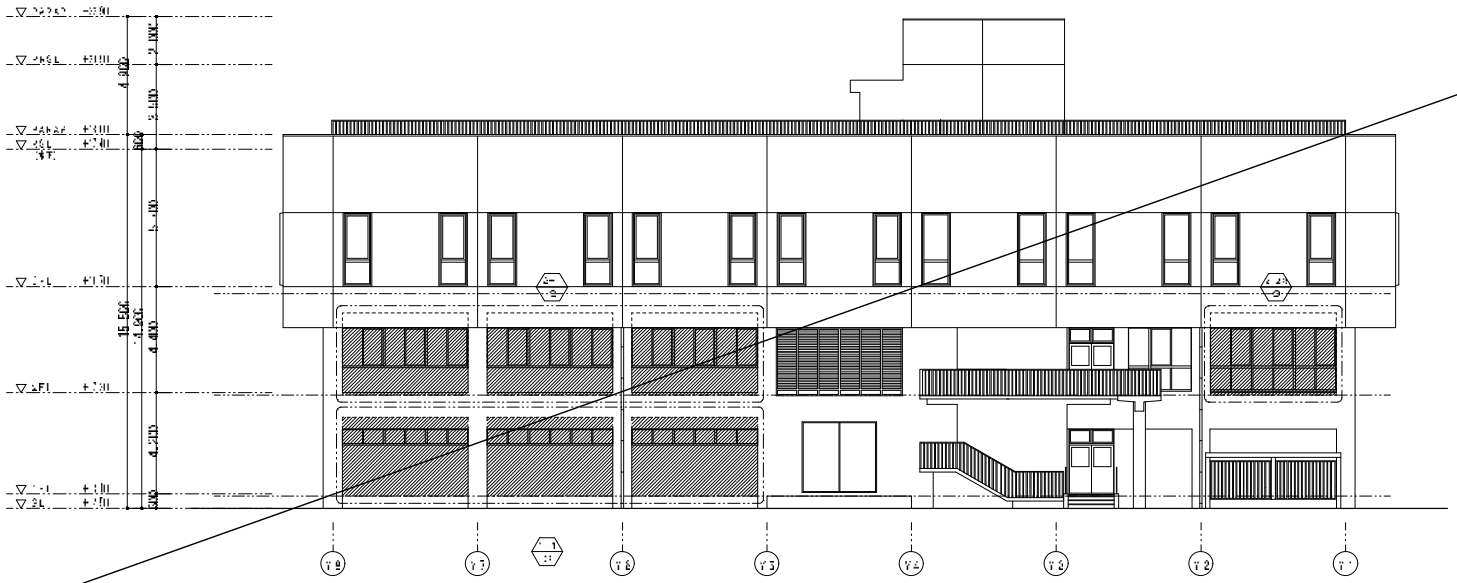
符号	改修後
①	外壁 既存塗装撤去（ケレン） シーラー下地調整塗り 仕上げ
②	外壁 既存塗装撤去（ケレン） 既存モニタル張一下地調整

※特記なき限り同じ仕様の仕上とし、仕様のすべてを示す。

管理棟　北立面図

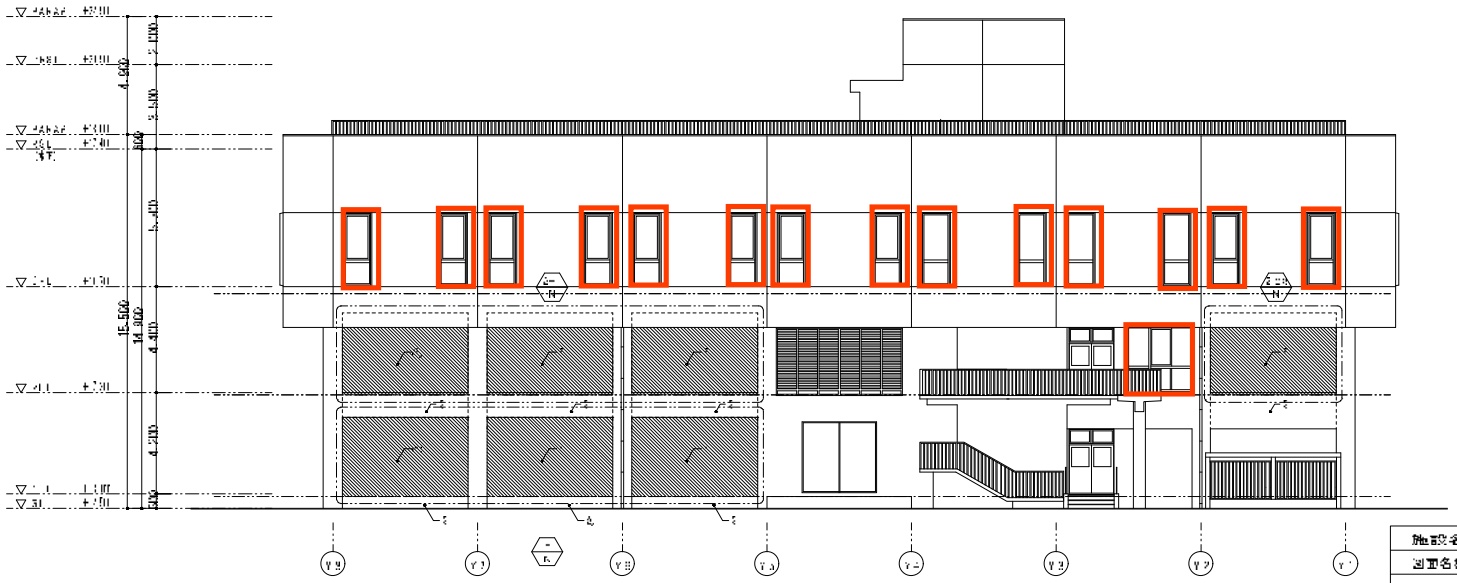
施設名	福岡市東部浄化センター		
図面名称	管理棟　改修前後立面図（その　）　縮尺　1／100		
検収年月	平成　年　月	図面種別コード	２２０８
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	[illegible]
委託業者	株式会社東京設計事務所	図面番号	３３１３

改修前



西立面図（改修前）　1/100

改修後



西立面図（改修後）　1/100

凡例

	改修工事範囲を示す
	開口を示す
	撤去範囲を示す（赤枠・見え掛かり側面のみ示す）
	新設範囲を示す（赤枠・見え掛かり側面のみ示す）

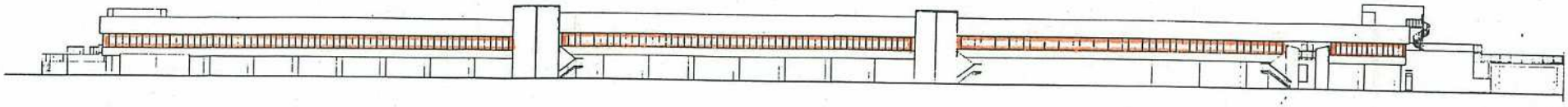
外壁仕上凡例

符号	改修後
①	外壁　既存塗装撤去（ケレン） シーラー下地調整塗り　塗装 2 回
②	外壁　既存塗装撤去（ケレン） 既存サッシ枠廻り下地調整

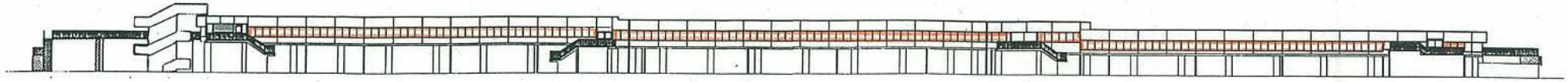
※特記なき箇所は既存仕様の補修とし、仕様は同等とする。

管理棟　西立面図

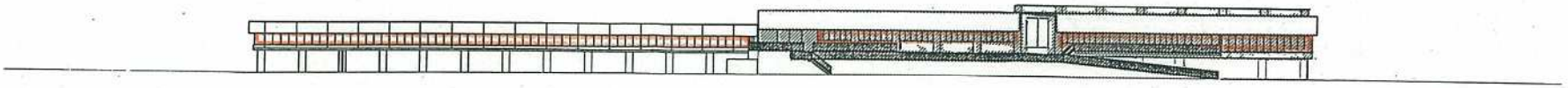
施設名	福岡市東部浄化センター		
図面名称	管理棟　改修前後立面図（その2）　縮尺　1/100		
検収年月	平成 29 年 7 月	図面種別コード	A20A
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号	[illegible]
委託業者	株式会社東京設計事務所	図面番号	3-3-5



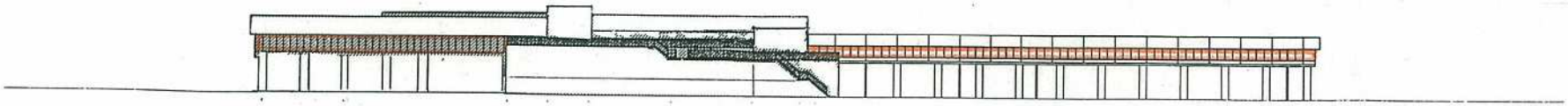
南立面図



北立面図

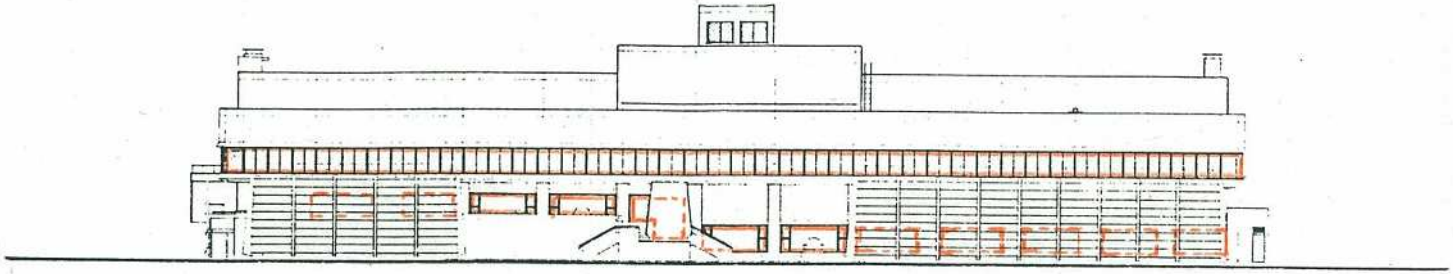


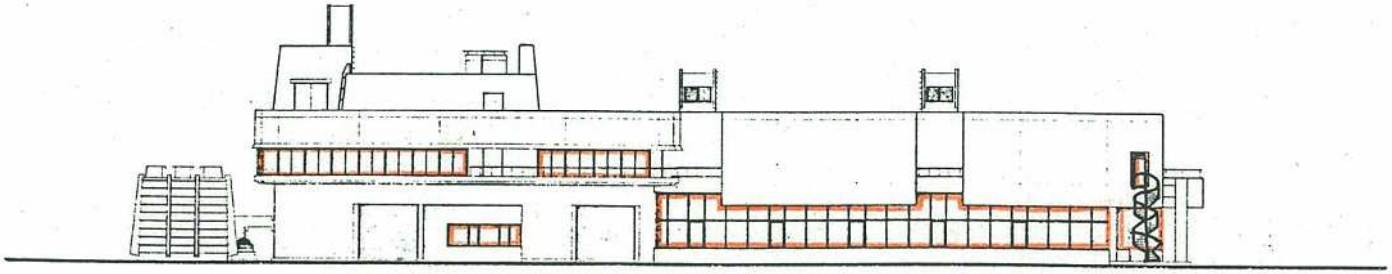
西立面図



東立面図

水処理棟立面図

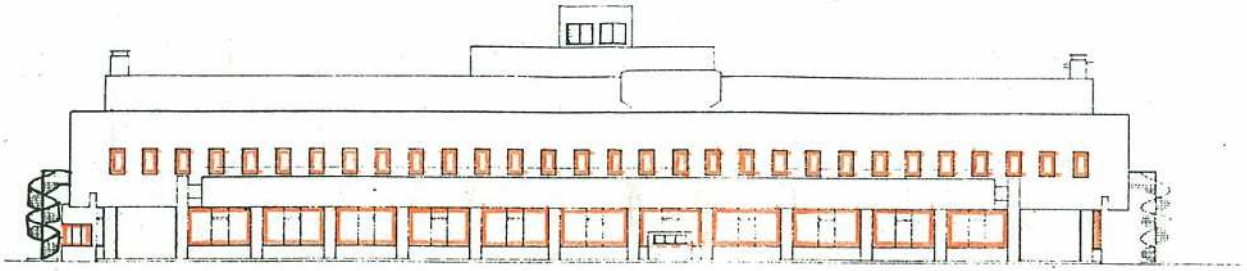




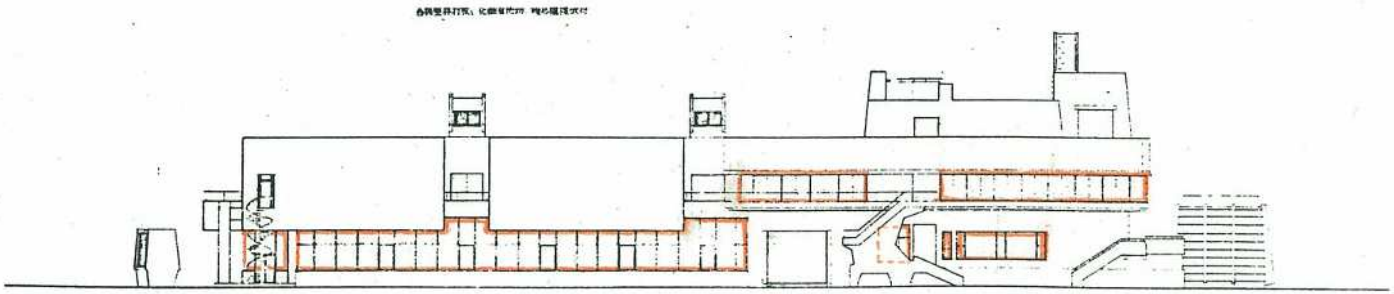
ポンプ棟立面図

北春地ポンプ場完成図			
昭和55 年 3 月			

工事名	昭和 年度 事業		
工事名	東京下水道建設第二幹線工事		
排水区名	北糸	管路番号	
図名	建築 立面図		
図面番号	114	縮尺	
主任技術者	係長	係	昭和 年 月 日
			昭和 年 月 日
施工者	東京下水道建設第1株		



北側立面図



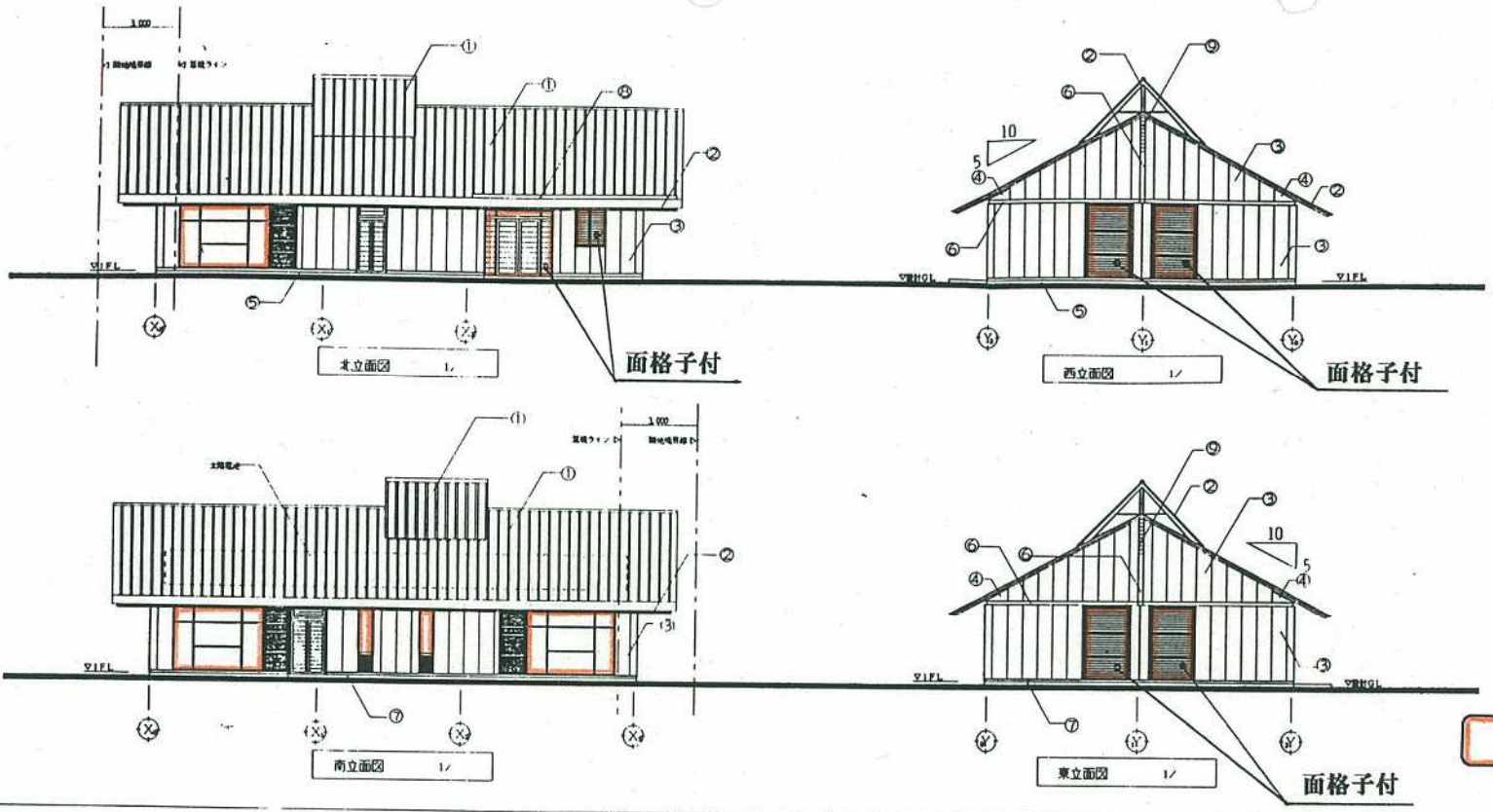
西側立面図

ポンプ棟立面図

事業名	昭和　年度				事業
工事名	東部下水処理場第十二期増設工事				
排水区名	第・第1	第2系統			
図名	西北立面図				
図面番号	115	縮尺	1		
課長	係長	係	製図	年 月 日	
			昭和 年 月 日		
尼崎市下水道局下水道建設部1部					

東部ポンプ場竣工図
昭和55年 3月

立面図



北立面図 1/

西立面図 1/

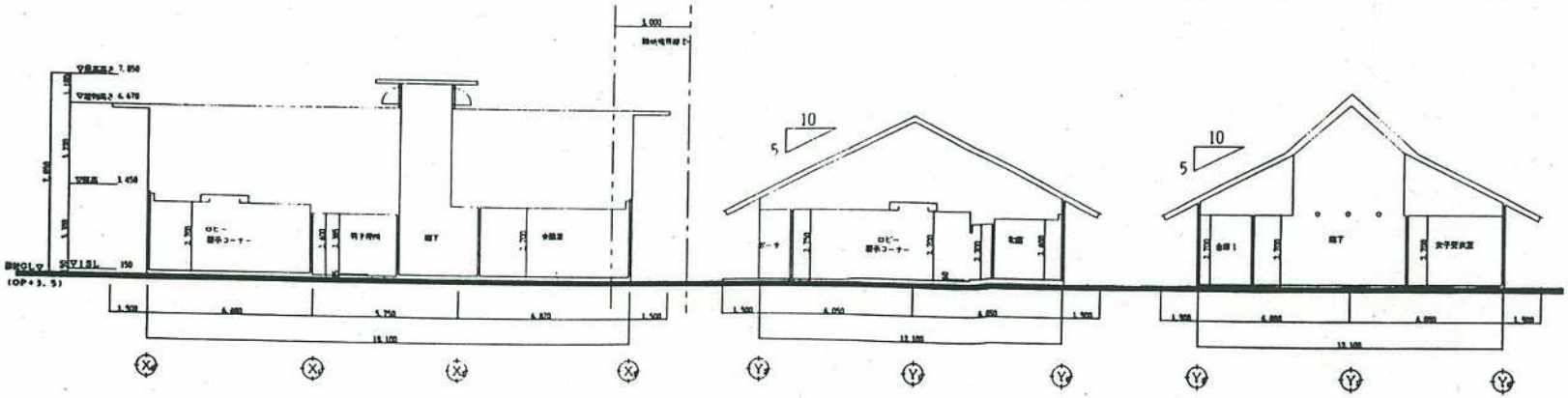
南立面図 1/

東立面図 1/

外部仕上凡例	
凡例	仕上
①	屋根 ： 亜鉛ーアルミ合金メッキ鋼鈑
	(ア) 0.4 瓦棒葺
②	軒先、ケラバ：スチールL75×75×6 FE
③	外壁 ：ALC(7)100(縦壁横張)の上 有機塗材E吹付
④	外壁 ：ALC(7)100(縦壁横張)の上 有機塗材E吹付
	(庇先端立上の場合は縦張にて張仕のこと)
⑤	扉 ： コンクリート補修の上 VE
⑥	ポーター：[-150×75×6.5 FE
⑦	化粧目地： 15×15
⑧	内樋 ： ステンレス
⑨	換気ガラリ

定期清掃実施区分
外窓ガラス清掃(年2回)
54.6㎡(内面格子付27.0㎡)

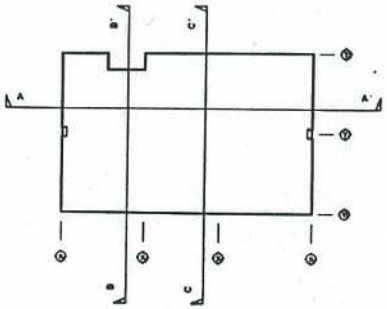
断面図



A-A' 断面図 1.

B-B' 断面図 1.

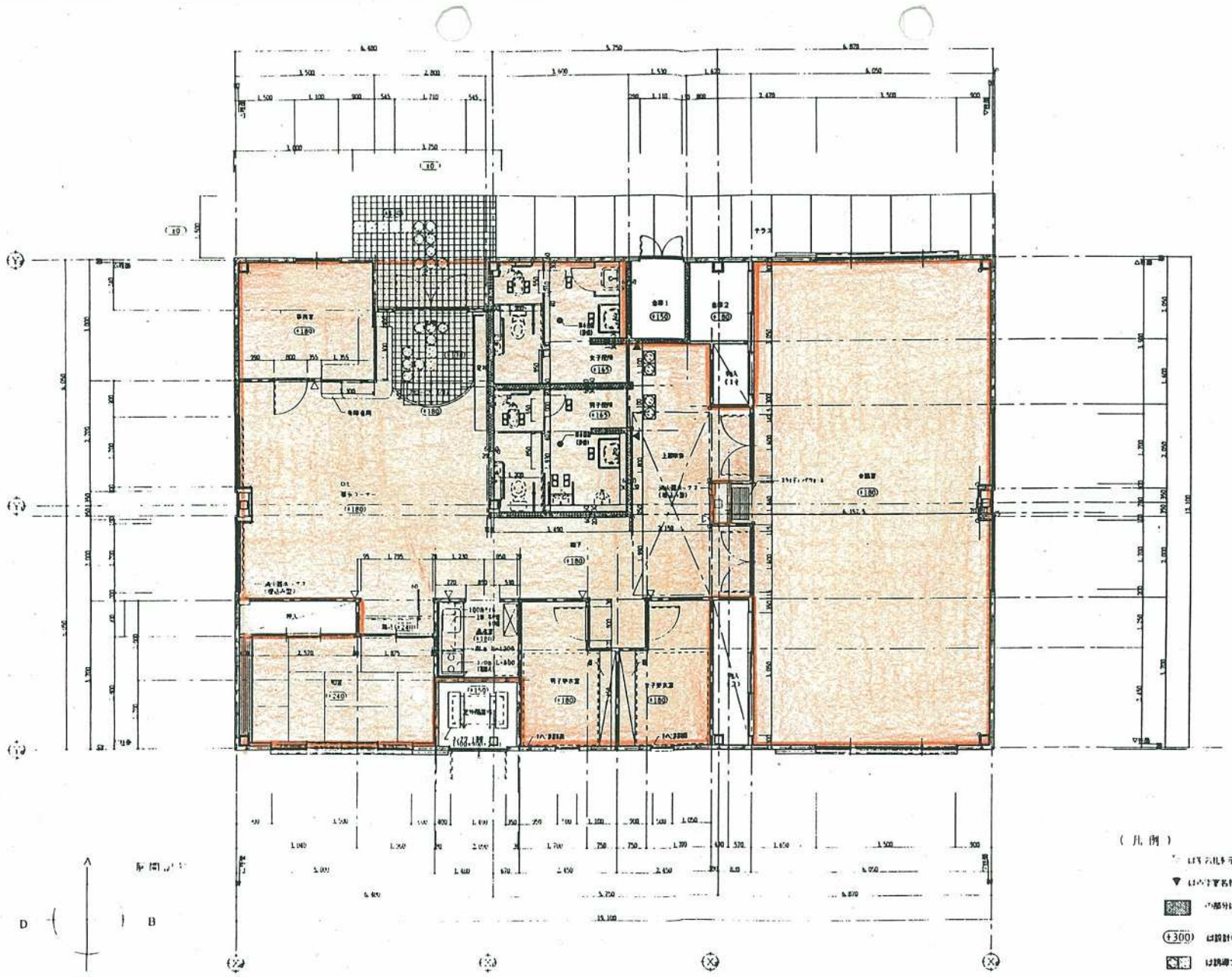
C-C' 断面図 1.

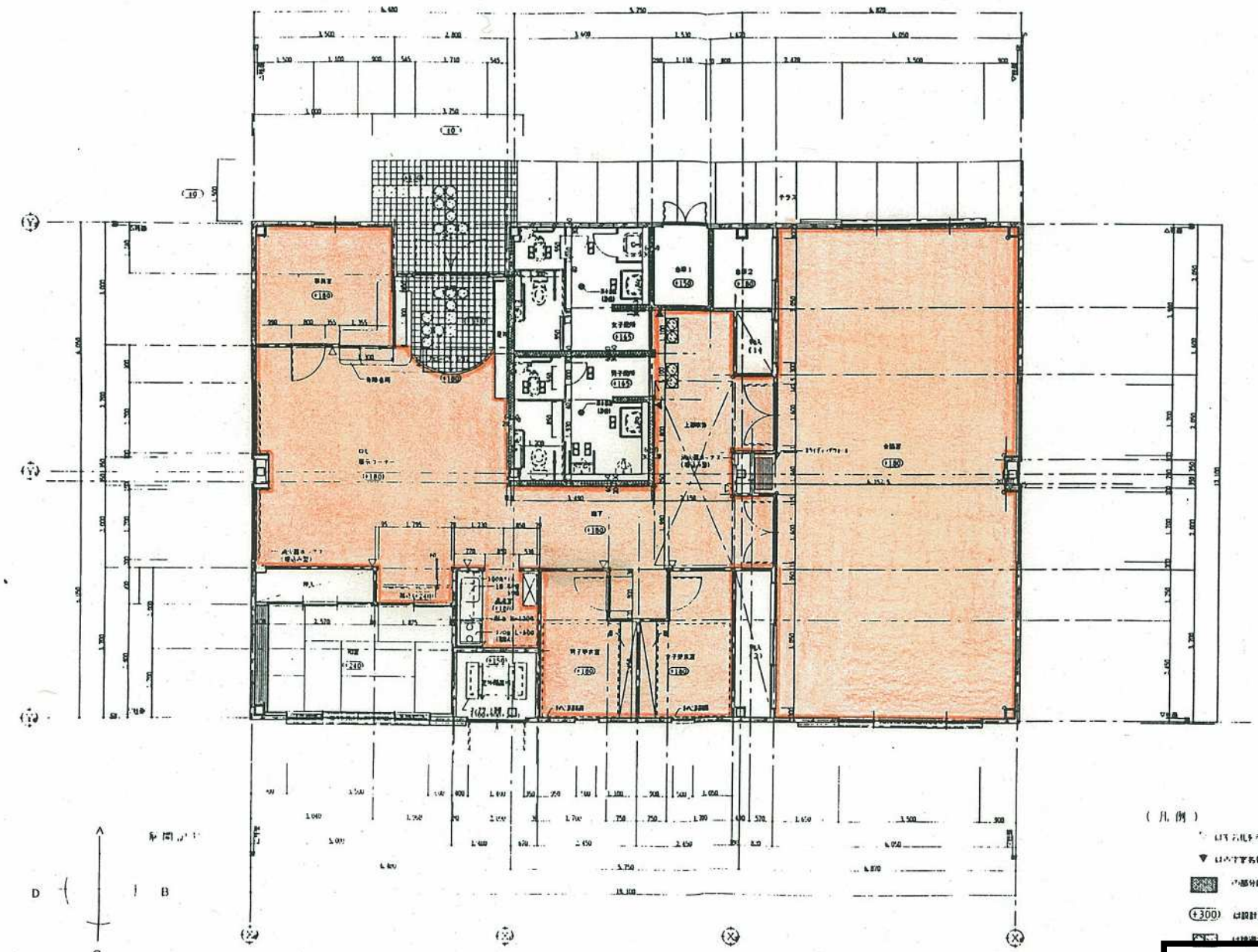


キープラン

屋上広場管理事務所

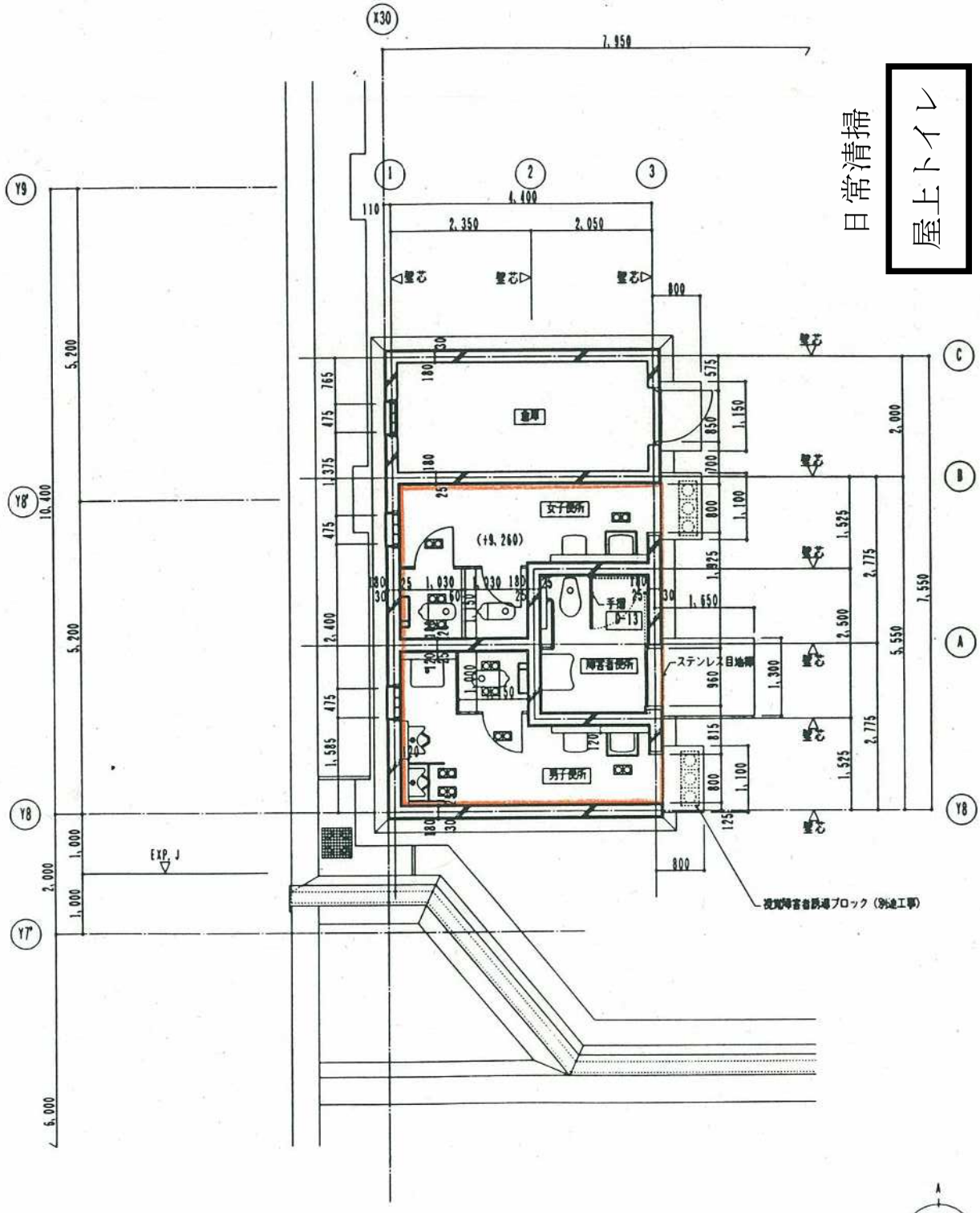
尼崎市土木局建築部	承認	工事名	東部第1管理事務所屋根工事
		図名	立面図、断面図
		図番	A-11
		縮尺	1:
		作成	聖建築事務所 Hijiri Architects Office co., ltd.


N
管理事務所
日常清掃実施区分(月2回)206.8㎡
屋上広場管理事務所


N
（凡例）
管理事務所
定期清掃実施区分　床面清掃（ワックス仕上）年2回157.7㎡
屋上広場管理事務所

日常清掃

屋上トイレ



屋上トイレ　平面詳細図



（別添８）

東部浄化センター洗浄沈砂の分析項目及び分析方法

１　概要

本分析は、陸上残土処分において、その処分先である大阪湾広域臨海環境整備センターの処分受入にあたり必要とされる分析項目である。受入れ条件等の変更により分析項目が変更となった場合は、その変更に合わせて対応を行うこと。

２　分析項目

(1)　含有試験

ア　含水率

イ　熱しゃく減量

ウ　油分

(2)　溶出試験

ア　アルキル水銀化合物

イ　水銀又はその化合物

ウ　カドミウム又はその化合物

エ　鉛又はその化合物

オ　六価クロム又はその化合物

カ　砒素又はその化合物

キ　セレン又はその化合物

ク　シアン化合物

ケ　クロロエチレン(塩化ビニルモノマー)

３　分析方法

(1)　含水率

昭和５２年１１月４日環整９５号厚生省環境衛生局水道環境部環境整備課長通知の別紙２のⅡによること。

(2)　熱しゃく減量

同　上

(3)　油分

有姿試料について、排水基準を定める省令の規定に基づく環境大臣が定める排水基準に係る検査方法（昭和４９年９月３０日環境庁告示第６４号）によること。

(4)　溶出試験

土壌の汚染に係る環境基準について（平成３年８月２３日環境庁告示第４６号)」によること。

以　上

（別添９）

天井クレーン検査業務設備一覧表

東部浄化センター

ＮＯ．１ポンプ棟天井クレーン（性能検査 R11※以降、隔年）（自主検査 R10※以降、隔年）	
つり上げ荷重	１５．２ｔ
定格荷重	主巻１５ｔ　　補巻　５ｔ
スパン	１１．４５ｍ
揚程	主巻・補巻　２０ｍ
ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	ＪＩＳＧ3525 第 18 号　Ｂ種　裸普通Ｚより
	主巻 Ø16　６本掛　破断力　17.6ﾄﾝ　全長　137.8m
	補巻　Ø12.5　４本掛　破断力　10.8ﾄﾝ　全長　90.2m
電動機・速度	巻上　主巻　２m/分　　８．５kW
	補巻　２m/分　　２．５kW
	横行　１０m/分　　１．５kW
	走行　２０m/分　　１．５kW
電源	ＡＣ　２２０Ｖ　　６０HZ
操作方法	床上押釦操作
安全装置	過巻防止リミットスイッチ
ガーター	長さ１１．９５ｍ　　高さ１３．１４１ｍ
ＮＯ．２ポンプ棟天井クレーン（性能検査 R11※以降、隔年）（自主検査 R10※以降、隔年）	
つり上げ荷重	１０．１ｔ
定格荷重	１０ｔ
スパン	３．５ｍ
揚程	１５ｍ
ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	JISG３５２５第 18 号　Ｂ種　裸普通Ｚより
電動機・速度	巻上　２m/分　６．３kW
	横行　１０m/分　　０．７５kW
電源	ＡＣ　１００Ｖ　６０Hz
操作方法	床上押釦操作
安全装置	過巻防止リミットスイッチ
ガーター	長さ３．８７ｍ　高さ　７．６７３ｍ
ＮＯ．１・ＮＯ．２沈砂池天井クレーン（性能検査 R10※以降、隔年）（自主検査 R11※以降、隔年）	
つり上げ荷重	５．１ｔ
定格荷重	５ｔ
スパン	８．０５ｍ（ＮＯ．２　８．５５ｍ）
揚程	１４ｍ
ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	SUS　１９×７　普通ＺよりＢ種
電動機・速度	巻上　８m/分　　７kW
	横行　２５m/分　　０．６kW
	走行　２５m/分　　０．８kW
電源	ＡＣ　２２０Ｖ　　６０HZ
操作方法	床上押釦操作
安全装置	過巻防止リミットスイッチ

中在家中継ポンプ場

管理棟天井クレーン（性能検査 R11※以降、隔年）（自主検査 R10※以降、隔年）	
つり上げ荷重	２５．４ｔ
定格荷重	主巻　２５ｔ　　補巻　５ｔ
スパン	１３．１ｍ
揚程	主巻　２０．８ｍ　　補巻　２１ｍ
ﾜｲﾔｰﾛｰﾌﾟ	ＪＩＳＧ3525 第 29 号　Ｂ種　裸普通Ｚより
	主巻　Ø16　10 本掛　破断力　15.4ﾄﾝ　全長　238.3m
	補巻　Ø12.5　4 本掛　破断力　9.42ﾄﾝ　全長　96.3m
電動機・速度	巻上　主巻　　2m/分　　１３kW
	補巻　12.5m/分　　１３kW
	横行　－
	走行　－
電源	ＡＣ　２２０Ｖ　　６０HZ
操作方法	床上押釦操作
安全装置	過巻防止リミットスイッチ
ガーター	長さ１３．４１ｍ　　高さ　９．２９７ｍ

（別添１０）

脱臭設備保守点検業務　実施要領

１．概要

施設周辺住民及び来場者から臭気に関する苦情が生じないよう、並びに、施設内の腐食性ガスを除去し施設・設備腐食の軽減を図るよう、次の脱臭設備について、活性炭の交換、点検清掃、臭気分析、その他必要な作業を行う。

２．対象設備と実施年度

別紙参照

３．業務内容

（１） 保守点検業務

ア　施工前の状態確認

・脱臭ファンの電流値・振動・騒音等の測定及び脱臭塔差圧等の測定を行うこと。

イ　使用済み活性炭の抜取及び充填

・使用している活性炭の再生又は交換

（再生時に減量している場合は、既設活性炭と同等以上の活性炭を補充すること）

・使用している活性炭の再生証明書を提出すること。

・納入する活性炭は、銘柄、性能（充填密度、硬度、粒度等）を事前に確認したうえ、報告書には試験成績書を添付すること。

ウ　脱臭塔本体（内外面）、カートリッジ、脱臭ファン、ミストセパレータの清掃、点検、及びカートリッジが劣化・ひび割れ等使用に耐えない場合は取替えを行うこと。

（パッキン・PE ネット交換含む）

オ　ドレン管、ドレン弁の腐食等状況、機能確認

カ　施工後の状態確認

・脱臭ファンの電流値・振動・騒音等の測定及び脱臭塔差圧等の測定を行うこと。

（２） 臭気分析業務

保守点検業務終了後に、脱臭塔の入口及び出口にて次の項目の臭気分析を行う。

ア　分析項目及び数量

・アンモニア	2 検体/台
・硫化水素	2 検体/台
・メチルメルカプタン	2 検体/台
・硫化メチル	2 検体/台
・二硫化メチル	2 検体/台
・トリメチルアミン	2 検体/台

イ　分析方法

昭和 47 年度環境庁告示第 9 号による。

分析結果書類の提出にあたっては、計量証明書を提出すること。

以　上

別紙：対象設備と実施年度

（1）東部浄化センター　　（○：本委託にて実施）

脱臭設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考)前回交換
水処理棟 No.2	300 ㎥/min			○				○				1回/4年程度	R4
水処理棟 No.3	300 ㎥/min				○				○			1回/4年程度	R5
水処理棟 No.4	300 ㎥/min	○				○				○		1回/4年程度	R1
沈砂池汚水系	80 ㎥/min	○				○				○		1回/4年程度	H30
沈砂池雨水系	80 ㎥/min		○				○				○	不定期	H19
汚泥処理棟	15 ㎥/min	○				○				○		1回/4年程度	H30
沈砂洗浄棟	14 ㎥/min		○				○				○	不定期	H18

※付属設備として、脱臭ファン、ミストセパレータ、機器周りダクト・配管を含む

（2）中在家中継ポンプ場　　（○：本委託にて実施）

脱臭設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考)前回交換
管理棟	60 ㎥/min		○				○				○	1回/4年程度	H29
雨水棟	50 ㎥/min		○				○				○	不定期	H27

※付属設備として、脱臭ファン、ミストセパレータ、機器周りダクト・配管を含む

（別添１１）

中在家中継ポンプ場圧送管電気防食装置点検業務　実施要領

○業務内容

（１）対象管路

汚水圧送管　φ1200×約　5m(鋼管)　水管橋北埋設部(No.0)

φ1200×約　1m(鋼管)　水管橋南埋設部(No.1)

φ1200×約598m(鋼管)　築地地内一般埋設部(No.2～5)

外面塗覆装：アスファルトビニロンクロス2回塗1回巻2重巻(t≧5.0mm)

（２）点検対象装置

電気防食装置（流電陽極方式・Mg合金陽極）等　６ヵ所

測定場所	設置状況
No.０(水管橋北)	4.18kg/本×8本(ﾘｰﾄﾞ線8本)
No.１(水管橋南)	8kg/本×7本(ﾘｰﾄﾞ線7本)
No.２	13.4kg/本×13本(ﾘｰﾄﾞ線6本)
No.２－２	13.4kg/本×推定13本(ﾘｰﾄﾞ線6本)
No.３	13.4kg/本×13本(ﾘｰﾄﾞ線6本)
No.４	8kg/本×6本(ﾘｰﾄﾞ線10本)
No.５(鋼管終端(空気抜き弁))	－

（参考）令和８年度　点検結果概要

表・１　点検結果概要

測定点№	管対地電位(P/S)測定	陽極発生(MgI)電流測定	陽極単極電位測定	接続箱およびリード線結線部の点検	備　考
0	○	○	○	○	ﾌﾟﾛｰﾌﾞ電流○(流入)
1	○	○	×	○	Mgﾘｰﾄﾞ線１本の断線
2	○	○	○	△	接続箱の道路仕様と取替え要
2-2	○	○	○	△	接続箱の道路仕様と取替え要
3	○	○	○	△	接続箱の道路仕様と取替え要
4	○	○	○	△	接続箱の道路仕様と取替え要
5	○	－	－	○	空気弁

評　価　○：異常無　△：検討の必要有り（今後留意）　×：異常有り（対策要）

以　上

（別添１２）

中在家中継ポンプ場　水管橋定期点検業務　実施要領

○業務内容

（１）対象施設　　中在家中継ポンプ場水管橋
添加配管　　(1)汚水圧送管　STPYφ1200・空気抜き弁・クローザージョイント
（市管理）　　(2)ろ過水管　　SGP　Φ100・空気抜き弁
(3)光ケーブル　Φ10

（２）点検方法

目視、触診及びテストハンマーによる打診により、損傷程度の評価を行う。また、外観性状の記録のため写真撮影を行う。異常箇所は別途写真撮影を行う。

詳細は厚生労働省「水道施設の点検を含む維持・修繕の実施に関するガイドライン」による。

なお、目視点検は直接目視、点検鏡及び双眼鏡を用いて視認可能な範囲とする。

（３）点検水準

(1)外面塗装の点検

外面塗装は、右岸、配管部、左岸のそれぞれの場所で、頂部、側部(上流)、側部(下流)、底部の各部位について「景観性」、「防食性」の２点から点検を行う。

配管部は、点検する区間を１口径間ごとに設定して点検を行うものとし、目視により明らかに異常がある箇所は、随時点検を行う。

・「景観性」については、白亜化、変退色、汚れ、外観の４点の点検を行う。
・「防食性」については、さび、はがれ、われの３点の点検を行う。

(2)上部構造物の点検

上部構造物は、水管橋の構造をなすもの（管体、補構部材、リングサポート、沓(くつ)、伸縮管、落橋防止装置、ブラケット、空気弁等）と付属する構造物（管理歩廊、侵入防止柵等）を以下により点検する。

・水管橋の構造物、および付属する構造物

点検は、漏水、腐食、変形、破損の有無や、設置状態について点検する。

詳細の点検内容については、様式　水管橋-2 のとおりとする。

・橋台類の点検

水管橋を指示する橋台、橋脚、防衝杭などの橋台類の点検は、躯体のひび割れ、鉄筋の露出、沈下などを点検するとともに、設置状態として管理用地における不法投棄、無断使用について確認を行うものとする。

詳細の点検内容については、様式　水管橋-3 のとおりとする。

（４）作業責任者の資格要件

本業務を行う者は、次の要件を満たすものとする。

・水道管路施設管理技士または同等以上の業務経験を有するもの

・受託者（契約書の規定により再委託した場合は、再委託先の事業者）と恒常的な雇用関係にあるもの

（５）業務報告

点検によって見つけた異常個所は、その状態を速やかに報告すること。

また、受託者は点検結果を別紙の点検記録表に記入し、提出すること。

・点検記録表（別紙参照）

様式　水管橋台帳

様式　水管橋-1　水管橋点検記録表（外面塗装の点検）

様式　水管橋-2　水管橋点検記録表（構造部材の点検）

様式　水管橋-3　水管橋点検記録表（橋台類の点検）

・写真帳

・電子データ

・その他必要書類

（６）その他

・当該水管橋には、兵庫県管理の送泥管（DIPΦ150）が添架されており、送泥管に係る外観異常・不具合等があれば報告すること。

以　上

様式　水管橋-台帳　　水管橋台帳

水管橋台帳　　水管橋-台帳

台帳No					
種別					
図面番号					
所在地					
河川・水路の名称					
橋梁名・目標物					
管種					
口径					
延長(m)					
設置年度					
竣工図					
経過年数					
塗装履歴					
最終塗装					

※写真を添付する事

点検履歴		
点検年月日	点検結果	特記

水管橋-台帳

全景

写真

右岸

写真

左岸

写真

必要に応じて、撮影箇所を追加する事。

様式　水管橋-1　　水管橋点検記録表（外面塗装の点検）

水管橋点検記録表（外面塗装の点検）

水管橋-1

点検年月日	年　月　日

台帳No						点検結果	定期点検
所在地						景観性	定期点検
塗装履歴						防食性	定期点検
最終塗装						担当者	

番号	場所	部位	景観性					総合評価
			白亜化	変退色	汚れ	外観	合計	【劣化指数】
①	右岸	頂部						
		側部（上流）						
		側部（下流）						
		底部						
②	配管部	頂部						
		側部（上流）						
		側部（下流）						
		底部						
③	左岸	頂部						
		側部（上流）						
		側部（下流）						
		底部						
判定（平均値による評価）								0

番号	場所	部位	防食性				総合評価
			さび	はがれ	われ	合計	【劣化指数】
①	右岸	頂部					
		側部（上流）					
		側部（下流）					
		底部					
②	配管部	頂部					
		側部（上流）					
		側部（下流）					
		底部					
③	左岸	頂部					
		側部（上流）					
		側部（下流）					
		底部					
判定（平均値による評価）							0

部位	詳細特記	足場要否

総合評価【劣化指数】={1-項目別評価点の合計/3点(満点)　×項目数}×100

景観性　{1 - /(3×4)}×100 =　0　定期点検

防食性　{1 - /(3×3)}×100 =　0　定期点検

管理区分　定期点検

点検者		
課長	係長	監督員

様式　水管橋-2　　水管橋点検記録表（構造部材の点検）

水管橋点検記録表（構造部材の点検）　　**水管橋-2**

点検年月日	年　月　日

台帳No		点検結果	定期点検
所在地		担当者	

部位	点　検　内　容	評価	特記
管体（送水部）	漏水	□A □B □C □N	
	変形	□A □B □C □N	
リングサポート サドルサポート	腐食	□A □B □C □N	
	傾き	□A □B □C □N	
	変形	□A □B □C □N	
	破損	□A □B □C □N	
	アンカーボルトの状態	□A □B □C □N	
ブラケット	Uバンドの状態	□A □B □C □N	
	腐食	□A □B □C □N	
	傾き	□A □B □C □N	
	破損	□A □B □C □N	
	ボルトの緩み・脱落	□A □B □C □N	
沓 （アンカーボルト）	移動可能量	□A □B □C □N	
	腐食	□A □B □C □N	
	変形	□A □B □C □N	
	破損	□A □B □C □N	
	アンカーボルトの緩み	□A □B □C □N	
	コンクリート部のクラック	□A □B □C □N	
伸縮管（継輪）	漏水	□A □B □C □N	
	腐食	□A □B □C □N	
	異常変形（伸び、縮み）	□A □B □C □N	
空気弁	漏水	□A □B □C □N	
	フランジ部の腐食	□A □B □C □N	
管理歩廊	腐食	□A □B □C □N	
	変形	□A □B □C □N	
	破損	□A □B □C □N	
補構部材 （送水部以外）	腐食	□A □B □C □N	
	変形	□A □B □C □N	
	破損	□A □B □C □N	
	溶接部のわれ	□A □B □C □N	
落橋防止	腐食	□A □B □C □N	
	変形	□A □B □C □N	
	破損	□A □B □C □N	
	ボルトの状態	□A □B □C □N	
	ケーブルの状態	□A □B □C □N	

詳細特記：

評価区分	点検者		
A：劣化・損傷なし	課長	係長	監督員
B：軽微な劣化・損傷あり（次回の点検で再確認・評価）			
C：劣化・損傷あり（重点管理、早急な対応が必要）			
N：未点検又は不明（具体的理由を記入）			

様式　水管橋-3　　水管橋点検記録表（橋台類の点検）

水管橋点検記録表（橋台類の点検）　　**水管橋-3**

点検年月日	年　月　日

台帳No		点検結果	定期点検
所在地		担当者	

部位	点　検　内　容	評価	特記
橋台（右岸）	コンクリート部のひび割れ	□A □B □C □N	
	コンクリートの破損	□A □B □C □N	
	鉄筋の露出	□A □B □C □N	
	沈下	□A □B □C □N	
	変位・傾き	□A □B □C □N	
橋台（左岸）	コンクリート部のひび割れ	□A □B □C □N	
	コンクリートの破損	□A □B □C □N	
	鉄筋の露出	□A □B □C □N	
	沈下	□A □B □C □N	
	変位・傾き	□A □B □C □N	
橋脚	コンクリート部のひび割れ	□A □B □C □N	
	コンクリートの破損	□A □B □C □N	
	鉄筋の露出	□A □B □C □N	
	沈下	□A □B □C □N	
	変位・傾き	□A □B □C □N	
橋脚	コンクリート部のひび割れ	□A □B □C □N	
	コンクリートの破損	□A □B □C □N	
	鉄筋の露出	□A □B □C □N	
	沈下	□A □B □C □N	
	変位・傾き	□A □B □C □N	
橋脚	コンクリート部のひび割れ	□A □B □C □N	
	コンクリートの破損	□A □B □C □N	
	鉄筋の露出	□A □B □C □N	
	沈下	□A □B □C □N	
	変位・傾き	□A □B □C □N	
防衝杭	コンクリート部のひび割れ	□A □B □C □N	
	コンクリートの破損	□A □B □C □N	
	鉄筋の露出	□A □B □C □N	
	沈下	□A □B □C □N	
	変位・傾き	□A □B □C □N	
管理用地	不法投棄	□異常無し□異常有り	
	無断使用	□異常無し□異常有り	
	フェンス類の破損	□異常無し□異常有り	

詳細特記：

評価区分	点検者		
A：劣化・損傷なし	課長	係長	監督員
B：軽微な劣化・損傷あり（次回の点検で再確認・評価）			
C：劣化・損傷あり（重点管理、早急な対応が必要）			
N：未点検又は不明（具体的理由を記入）			

（別添１３）

計画修繕業務仕様書

第１章　総　　則

１．概要・目的

本仕様書は、対象施設に設置された各設備について、機能維持故障予防を目的とした計画修繕の実施内容を定めるものである。修繕時期については、委託者が想定しているものであり、受託者は点検結果等を踏まえ提案できる。

２．注意事項

（１）　産業廃棄物については適正に処分した上で、マニフェストの写しを本市に提出すること。

（２）　法令で定められた各種監督庁への報告・許認可申請、検査等の手続き及び事務等は、委託者の指示通り本市名義で代行すること。なお、これに要する費用は受託者の負担とする。また、監督官庁からの設備の変更、改善を命じられた場合は、指示に従い処置すること。

（３）　施行中、騒音、振動等が発生するおそれがある場合は事前に連絡すること。

第２章　ポンプ設備

１．対象設備及び修繕時期

対象設備、修繕時期については、別表１「ポンプ設備計画修繕対象設備一覧」のとおりとし、付帯する補器類一式も含むものとする。ただし、運転状況、設置環境及びメーカー基準に基づき適宜調整するものとする。

２．業務内容

（１）　施工前の状態確認

施工前に試運転を行い、整備前の状態確認を行うこと。

（２）　分解点検

ポンプの分解を行い、以下の確認を実施すること。

また点検の結果、異常が認められた場合は、適宜修繕等対応を行うこと。

・摩耗、腐食、損傷の有無

・インペラおよびケーシングの状態

・シャフトの振れおよび偏摩耗

（３）　部品交換

以下の部品について、必要に応じて交換を行うこと。

・消耗品（ガスケット、０リング 等）

・軸封部品（メカニカルシール、パッキン 等）

・軸受部（ベアリング　等）

※交換の要否はメーカー基準および測定結果に基づき判断すること

（４）　調整・組立

以下を基本に必要な調整を適切に実施すること

・芯出し（ポンプ－電動機間）

・軸封部調整

（５）　試運転調整

修繕後は、対象設備の運転状態を確認するため試運転を実施すること。

なお、運転状態に異常が認められる場合は、原因を確認のうえ必要な調整、再整備等を実施し、正常な状態となるまで対応すること。

第３章　雨水ポンプ用及び発電機用エンジン設備

１．対象設備及び修繕時期

対象設備、修繕時期については、別表２「雨水ポンプ用及び発電機用エンジン設備計画修繕対象設備一覧」のとおりとし、付帯する補器類一式も含むものとする。ただし、運転状況、設置環境及びメーカー基準に基づき適宜調整するものとする。

２．業務内容

（１）　施工前の状態確認

施工前に試運転を行い、整備前の状態確認を行うこと。

（２）　分解点検

エンジンの分解を行い、修繕時期に応じた点検を実施すること。

また点検の結果、異常が認められた場合は、適宜修繕等対応を行うこと。

（３）　部品交換

修繕時期に応じた部品交換を行うこと。

※交換の要否はメーカー基準および測定結果に基づき判断すること

（４）　調整・組立

以下を基本に必要な調整を適切に実施すること

・芯出し

（５）　試運転調整

修繕後は、対象設備の運転状態を確認するため試運転を実施すること。

なお、運転状態に異常が認められる場合は、原因を確認のうえ必要な調整、再整備等を実施し、正常な状態となるまで対応すること。

第４章　ブロワ設備

１．対象設備及び修繕時期

対象設備、修繕時期については、別表３「ブロワ設備計画修繕対象設備一覧」のとおりとし、付帯する補器類一式も含むものとする。ただし、運転状況、設置環境及びメーカー基準に基づき適宜調整するものとする。

２．業務内容

（１）　施工前の状態確認

施工前に試運転を行い、整備前の状態確認を行うこと。

（２）　分解点検

ブロワの分解を行い、以下の確認を実施すること。

また点検の結果、異常が認められた場合は、適宜修繕等対応を行うこと。

・摩耗、腐食、損傷の有無

・ローターおよびケーシング、軸受部、インレットベーン、給油装置の状態

・ローターの振れおよび偏摩耗

（３）　部品交換

以下の部品について、必要に応じて交換を行うこと。

・消耗品（ガスケット、０リング 等）

・カップリング部品（ボルト、ナット 等）
・ベーンコントロール軸受部（ベアリング　等）
※交換の要否はメーカー基準および測定結果に基づき判断すること

（４） 調整・組立
以下を基本に必要な調整を適切に実施すること
・芯出し（ブロワー電動機間）

（５） 試運転調整
修繕後は、対象設備の運転状態を確認するため試運転を実施すること。
なお、運転状態に異常が認められる場合は、原因を確認のうえ必要な調整、再整備等を実施し、正常な状態となるまで対応すること

第５章　電動機設備

１．対象設備及び修繕時期

対象設備、修繕時期については、別表４「電動機設備計画修繕対象設備一覧」のとおりとし、付帯する補器類（始動制御器・抵抗器含む）も含むものとする。ただし、運転状況、設置環境、メーカーによる部品供給終了情報及びメーカー基準に基づき適宜調整するものとする。

２．整備の基本方針

（１） メーカー年次点検の指摘事項を考慮し、各機器の状態に応じた整備内容とすること。

（２） 整備品質については、「３．業務内容」に示す整備実績を参考に機能回復を実現すること。
整備内容や実施時期については、委託者の承諾を受けた上で実施すること。

３．業務内容

以下は、令和 6 年度に実施した「東部浄化センターH 幹線 No.4 汚水ポンプ用電動機等修繕工事」時に実施した内容である。別紙に示す設備に対し、同等以上の作業を実施すること。

（１）	電動機搬出入（解線・結線含む）	１式
（２）	整備前巻線抵抗測定、絶縁抵抗測定、外観検査	１式
（３）	整備前無負荷試験（振動、油漏れ、異音）	１式
（４）	固定子コイル・鉄心洗浄、乾燥、ワニス処理（ディップ及び仕上げ）	１式
（５）	固定子鉄心・コイル・楔・リード線点検	１式
（６）	固定子絶縁診断（整備前後の２回）	１式
（７）	回転子洗浄、乾燥、ワニス処理（仕上げ）	１式
（８）	回転子軸端・ジャーナル寸法測定手入れ	１式
（９）	軸受交換、油切類点検清掃	１式
（１０）	軸受ブラケット点検・手入れ	１式
（１１）	軸受座金・ナット交換	１式
（１２）	軸受フエルトパッキン交換	１式
（１３）	パッキン・ボルト類交換、端子箱・カバー類点検、付属品点検	１式
（１４）	ダイヤル温度計取替	１式
（１５）	スペースヒータ点検	１式

（１６） パルス発信機外観点検清掃　１式

（１７） パルス発信機用カップリング外観点検清掃　１式

（１８） 整備後（巻線抵抗、絶縁抵抗、無負荷試験、軸受温度、振動測定）　１式

（１９） 整備後高圧巻線耐電圧試験　１式

（２０） 工場立合検査　１式

（２１） 外面３種ケレン後、補修塗装（全体上塗りのみ）　１式

（２２） 試運転調整　１式

第６章　発電機設備

１．対象設備及び修繕時期

対象設備、修繕時期については、別表５「発電機設備計画修繕対象設備一覧」のとおりとし、付帯する補器類も含むものとする。ただし、運転状況、設置環境、メーカーによる部品供給終了情報及びメーカー基準に基づき適宜調整するものとする。

２．整備の基本方針

（１） メーカー年次点検の指摘事項を考慮し、各機器の状態に応じた整備内容とすること。

（２） 整備品質については、「３．業務内容」に示す整備実績を参考に機能回復を実現すること。
整備内容や実施時期については、委託者の承諾を受けた上で実施すること。

３．業務内容

以下は、令和３年度に実施した「高田中継ポンプ場非常用発電機修繕工事」時に実施した内容である。別紙に示す設備に対し、同等以上の作業を実施すること。なお、仮設発電機の設置の要否及び容量については、施工時期、降雨状況、施設の運用状況及び施工計画等を総合的に勘案し、受注者が検討の上、あらかじめ発注者と協議すること。

（１） 仮設発電機搬入据付等

（２） 発電機撤去、搬出、搬送

（３） 発電機分解、点検、清掃

（４） 固定子電気検査、洗浄、乾燥、赤ワニス仕上、目視確認

（５） 回転子電気検査、洗浄、乾燥、赤ワニス仕上、目視確認

（６） 軸受ブラケット、ブラケットカバー他清掃、点検、手入れ、劣化部品交換

（７） 回転整流装置清掃、点検、手入れ、部品交換

（８） 励磁機電気検査、洗浄、乾燥、赤ワニス仕上、目視確認

（９） 固定子巻線絶縁診断（整備後）

（１０） 軸受点検、発電機組立

（１１） 社内試験（工場検査がある場合は工場検査等を含む）

（１２） 外面塗装

（１３） 発電機搬送、搬入、据付

（１４） 発電機試運転（別途工事の発電機用エンジン整備工事後に実施）

（１５） 仮設発電機撤去搬出等

第７章　蓄電池設備

１．対象設備及び修繕時期

対象設備、修繕時期については、別表６「蓄電池設備計画修繕対象設備一覧」のとおりとし、付帯する補器類も含むものとする。ただし、運転状況、設置環境、メーカーによる部品供給終了情報及びメーカー基準に基づき適宜調整するものとする。

２．整備の基本方針

（１）　メーカー年次点検の指摘事項を考慮し、各機器の状態に応じた整備内容とすること。

（２）　整備品質については、「３．業務内容」に示す整備実績を参考に機能回復を実現すること。

整備内容や実施時期については、委託者の承諾を受けた上で実施すること。

３．業務内容

以下は、令和 3 年度に実施した「東部浄化センター無停電電源装置等修繕工事」時に実施した内容である。別紙に示す設備に対し、同等以上の作業を実施すること。

（１）　長寿命型制御弁式据置鉛蓄電池　　一式

（定格容量１０時間率：５０Ａｈ 公称電圧：１２Ｖ）

（２）　充電器盤内制御基板　　一式

（３）　インバータ盤内制御基板　　一式

以　上

別表１：ポンプ設備計画修繕対象設備一覧

（１）東部浄化センター　　（○：本委託にて実施）

ポンプ設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考)前回整備
H-No.1 汚水ポンプ	Φ900×19.2m 110 ㎥/min					○						1 回/10 年程度	R4
H-No.2 汚水ポンプ	Φ700×19.2m 60 ㎥/min									○		1 回/10 年程度	H28（R8-9 予定）
H-No.3 汚水ポンプ	Φ700×19.2m 60 ㎥/min											1 回/10 年程度	H29（R9-10 予定）
H-No.4 汚水ポンプ	Φ700×19.2m 60 ㎥/min							○				1 回/10 年程度	R6
J-No.1 汚水ポンプ	Φ350×15.0m 12 ㎥/min					○						1 回/10 年程度	（R3 更新）
J-No.2 汚水ポンプ	Φ350×15.0m 12 ㎥/min						○					1 回/10 年程度	（R3 更新）
H-No.1 雨水ポンプ	Φ1200×15.0m 203 ㎥/min											1 回/20 年程度	
H-No.2 雨水ポンプ	Φ1200×15.0m 203 ㎥/min											1 回/20 年程度	
H-No.3 雨水ポンプ	Φ1500×15.0m 317 ㎥/min											1 回/20 年程度	
H-No.4 雨水ポンプ	Φ1500×15.0m 317 ㎥/min											1 回/20 年程度	
J-No.1 雨水ポンプ	Φ1100×12.0m 155 ㎥/min											1 回/20 年程度	

J-No.2 雨水ポンプ	Φ1100×12.0m 155 ㎥/min											1 回/20 年程度	R6
J-No.3 雨水ポンプ	Φ1100×12.0m 155 ㎥/min									○		1 回/20 年程度	H28

（2）中在家中継ポンプ場　　（○：本委託にて実施）

ポンプ設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考)前回交換
管理棟 No.1 汚水ポンプ	Φ500×22.0m 35 ㎥/min		○									1 回/10 年程度	H28
管理棟 No.2 汚水ポンプ	Φ500×22.0m 35 ㎥/min			○								1 回/10 年程度	H29
管理棟 No.3 汚水ポンプ	Φ700×22.0m 69 ㎥/min				○							1 回/10 年程度	H30
管理棟 No.4 汚水ポンプ	Φ700×22.0m 69 ㎥/min					○						1 回/10 年程度	R1
管理棟 No.1 雨水ポンプ	Φ1500×10.0m 311 ㎥/min											1 回/20 年程度	R1
管理棟 No.2 雨水ポンプ	Φ1500×10.0m 311 ㎥/min								○			1 回/20 年程度	H27
管理棟 No.3 雨水ポンプ	Φ1500×10.0m 311 ㎥/min										○	1 回/20 年程度	H29
雨水棟 No.1 雨水ポンプ	Φ1200×7.5m 245 ㎥/min											1 回/20 年程度	(R1 更新)
雨水棟 No.2 雨水ポンプ	Φ1500×7.4m 372 ㎥/min											1 回/20 年程度	(H29 更新)
雨水棟 No.3 雨水ポンプ	Φ1500×7.4m 372 ㎥/min											1 回/20 年程度	(H30 更新)

雨水棟 No.4 雨水ポンプ	Φ1500×7.4m 372 ㎥/min									○		1 回/20 年程度	(H28 更新)

（3）東部雨水ポンプ場　　（○：本委託にて実施）

ポンプ設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考)前回交換
No.1 雨水ポンプ	Φ1400×6.0m 240 ㎥/min	○										1 回/20 年程度	
No.2 雨水ポンプ	Φ1400×6.0m 240 ㎥/min											1 回/20 年程度	
No.3 雨水ポンプ	Φ1400×6.0m 240 ㎥/min											1 回/20 年程度	
No.4 雨水ポンプ	Φ1350×6.6m 310 ㎥/min											1 回/20 年程度	(R4 更新)
No.5 雨水ポンプ	Φ1400×6.0m 240 ㎥/min											1 回/20 年程度	
No.6 雨水ポンプ	Φ1400×6.0m 240 ㎥/min											1 回/20 年程度	
No.7 雨水ポンプ	Φ1000×12.0m 125 ㎥/min		○									1 回/20 年程度	
No.8 雨水ポンプ	Φ800×12.0m 90 ㎥/min			○								1 回/20 年程度	
No.9 雨水ポンプ	Φ800×12.0m 90 ㎥/min			○								1 回/20 年程度	H25

別表２：雨水ポンプ用及び発電機用エンジン設備計画修繕対象設備一覧

表中のＤ点検、Ｆ点検はヤンマーエネルギーシステム㈱が示すエンジンの整備内容である。

業務期間内の更新工事等により、当該メーカー以外のエンジンが導入された場合においては、現状の点検内容を考慮しエンジンメーカー及び委託者と協議を行い、点検整備内容・実施時期の調整を行うこと。

（１）東部浄化センター　　（○：本委託にて実施）

エンジン設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考)前回整備
J-No.2 雨水ポンプ用	6N165L-EN 470PS			○ D点検						○ F点検		ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	R6：F 点検
J-No.3 雨水ポンプ用	6UAL-UT 720PS				○ D点検						○ F点検	ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	R7：F 点検
No.1 発電機用	16NHL-ETP 1552kW	○ D点検						○ F点検				ﾔﾝﾏｰﾊﾟﾜｰﾃｸﾉﾛｼﾞｰ㈱製	R4：改築更新
No.2 発電機用	16NHL-ETP 1552kW		○ D点検						○ F点検			ﾔﾝﾏｰﾊﾟﾜｰﾃｸﾉﾛｼﾞｰ㈱製	R4：改築更新
No.3 発電機用	16NHL-ETP 1552kW			○ D点検						○ F点検		ﾔﾝﾏｰﾊﾟﾜｰﾃｸﾉﾛｼﾞｰ㈱製	R4：改築更新

（２）中在家中継ポンプ場　　（○：本委託にて実施）

エンジン設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考)前回整備
雨水棟 No.2 雨水ポンプ用	AY40L-ET 650kW			○ F点検						○ D点検		ﾔﾝﾏｰ㈱製	R6：D 点検
雨水棟 No.3 雨水ポンプ用	AY40L-ET 650kW					○ F点検						ﾔﾝﾏｰ㈱製	R8：D 点検
雨水棟	AY40L-ET				○						○	ﾔﾝﾏｰ㈱製	R7：D 点検

No.4 雨水ポンプ用	640kW				F 点検						D 点検		
管理棟 No.1 雨水ポンプ用	M220L-EN 1050PS					○ F 点検						ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	R8：D 点検
管理棟 No.2 雨水ポンプ用	M220L-EN 1050PS			○ F 点検						○ D 点検		ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	R6：D 点検
管理棟 No.3 雨水ポンプ用	M220L-EN 1050PS				○ F 点検						○ D 点検	ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	R7：D 点検
管理棟発電機用	Z280L-GN 1750PS					○ D 点検						ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	H28：D 点検

（3）東部雨水ポンプ場　　（○：本委託にて実施）

エンジン設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考)前回整備
No.1 雨水ポンプ用	12ML-T 480PS						○ D 点検					ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	R4：D 点検
No.2 雨水ポンプ用	12ML-T 480PS	○ D 点検						○ D 点検				ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	R3：D 点検
No.3 雨水ポンプ用	12ML-T 480PS					○ D 点検						ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	R9：改築更新予定
No.4 雨水ポンプ用	6EY18LW 480kW					○ D 点検						ﾔﾝﾏｰ㈱製	R2：改築更新
発電機用	6GAL-ST 1200PS					○ D 点検						ﾔﾝﾏｰﾃﾞｨｰｾﾞﾙ㈱製	R2：D 点検

別表３：ブロワ設備計画修繕対象設備一覧

（１）東部浄化センター　　（○：本委託にて実施）

ブロワ設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考)前回整備
No.1 ブロワ	175 ㎥/min				○							1 回/10 年程度	R3 年度
No.2 ブロワ	100 ㎥/min								○			1 回/10 年程度	R7 年度
No.3 ブロワ	100 ㎥/min									○		1 回/10 年程度	R8 年度
No.4 ブロワ	175 ㎥/min						○					1 回/10 年程度	R5 年度

別表４：電動機設備計画修繕対象設備一覧

（１）東部浄化センター　　（○：本委託にて実施、※：市にて改築又は整備予定）

揚水設備用電動機 ブロワ用電動機	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考) 前回整備
H幹線汚水No.1	φ 900、3300V、500kW、12P、F種					○							R4
H幹線汚水No.2	φ 700、3300V、280kW、10P、F種									○			R8 実施予定
H幹線汚水No.3	φ 700、3300V、280kW、10P、F種	※											R10 整備予定
H幹線汚水No.4	φ 700、3300V、280kW、10P、F種							○					R6
J幹線汚水No.1	φ 350、 220V、 55kW、 6P、F種					○							R3 改築
J幹線汚水No.2	φ 350、 220V、 55kW、 6P、F種						○						R3 改築
H幹線雨水No.1	φ1200、3300V、710kW、16P、F種	※											
J幹線雨水No.1	φ1100、3300V、450kW、14P、F種												
ブロワNo.1	3300V、290kW、2P、B種				○								R3
ブロワNo.2	3300V、170kW、2P、F種								○				R7
ブロワNo.3	3300V、170kW、2P、F種									○			R8
ブロワNo.4	3300V、280kW、2P、F種						○						R5

（２）中在家中継ポンプ場　　（○：本委託にて実施）

揚水設備用電動機	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考) 前回整備
汚水No.1	φ 500、6600V、185kW、 8P、F種		○										R2 改築
汚水No.2	φ 500、6600V、185kW、 8P、F種			○									R2 改築
汚水No.3	φ 700、6600V、360kW、12P、F種				○								R2 改築
汚水No.4	φ 700、6600V、360kW、12P、F種					○							R2 改築
雨水No.1	φ1200、6600V、430kW、 4P、F種		○										R1 改築

（３）東部雨水ポンプ場　　（○：本委託にて実施）

揚水設備用電動機	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	（参考） 前回整備
雨水 No.5	φ1400、3300V、330kW、30P、F 種				○								H27 実施
雨水 No.6	φ1400、3300V、330kW、30P、F 種					○							H24 実施
雨水 No.7	φ1000、3300V、360kW、12P、F 種		○										H28 実施
雨水 No.8	φ 800、3300V、250kW、10P、F 種			○									H29 実施
雨水 No.9	φ 800、3300V、250kW、10P、B 種			○									H30 実施

別表５：発電機設備計画修繕対象設備一覧

（１）東部浄化センター　　（○：本委託にて実施、※：市にて改築予定）

非常用発電機	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考) 前回整備
No.1 発電機	875kVA、1552kW、3300V、4P、F 種							○					R4 改築
No.2 発電機	875kVA、1552kW、3300V、4P、F 種								○				R4 改築
No.3 発電機	875kVA、1508kW、3300V、4P、F 種									○			R4 改築

（２）中在家中継ポンプ場　　（○：本委託にて実施）

非常用発電機	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考) 前回整備
発電機	1500kVA、6600V、F 種												H22

（３）東部雨水ポンプ場　　（○：本委託にて実施）

非常用発電機	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	(参考) 前回整備
発電機	1000kVA、3300V、B 種												H17

別表６：蓄電池設備計画修繕対象設備一覧

（１）東部浄化センター　　（○：本委託にて実施、※：市にて改築予定）

	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	（参考） 前回~~交換整備~~
MV インバータ装置					○								
管理棟 3 階	整流装置				○								R3 改築
	インバータ装置				○								R3 改築
	蓄電池							○					R3 改築
管理棟 1 階発電機室	整流装置					○							R4 改築
	蓄電池										○		R4 改築
管理棟屋外（自家発用）	整流装置					○							R4 改築
	蓄電池										○		R4 改築
汚泥棟 2 階電気室直流電源装置	整流装置	○											H29 改築
（建築室）	蓄電池				○								H29 改築
水処理棟 2 階電気室	整流装置		○										R1 改築
	インバータ装置		○										R1 改築
	蓄電池						○						R1 改築

（２）中在家中継ポンプ場　　（○：本委託にて実施、※：市にて改築予定）

	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	（参考） 前回整備
No.1/2 汚水ポンプ用 VVVF 盤								○					R9 修繕
管理棟 2 階　無停電電源装置	整流装置					○							R7 修繕
	インバータ装置					○							R7-8 修繕
	蓄電池								○				R7 交換
雨水棟 2 階　直流電源装置	充電器								○				R7 修繕
	蓄電池												R9 交換

（別添１４）

交付金対象外工事に係る対象候補及び参考仕様

１．概要・目的

本紙は交付金対象外工事に係る対象候補、及びそれらに係る参考仕様を示すものである。

なお、記載の内容は委託者が想定する参考仕様であり、受託者は点検結果等を踏まえ、実施内容や時期、仕様等を提案でき、記載のない設備等についても、交付金対象外工事として提案できる。

また、本紙及び別紙に記載する実施年度（工事時期）は委託者が想定するものであり、当該年度に実施しなければならないことを示すものではない。実際の実施時期は、点検結果、設備の状態、施設の運用状況等を踏まえ、委託者と受託者の協議により決定する。

２．東部浄化センター沈砂洗浄棟設備

1)　対象候補・工事時期

沈砂洗浄棟設備の対象候補、並びに工事時期は別紙「沈砂洗浄棟設備対象一覧」のとおりとする。

2)　業務内容

①　施工前の状態確認

施工前に試運転を行い、工事前の状態確認を行うこと。

②　分解整備、主要部品の交換

各機器について、分解整備を行い、主要部品の交換を行うこと。

主要部品とは全体の性能や機能を維持・発揮するために最も欠かせない中心的な構成部品をいい、それに付随する軸受やガスケット等の消耗品の交換等の一切を含むものとする。

なお、設備の劣化状況や使用年数、部品供給状況等を勘案し、更新を行うことが合理的かつ有利であると認められる場合には、当該機器の更新を行うことができる。

③　調整・組立

芯出し等、必要な調整を適切に行うこと。

④　試運転調整

工事後は、対象設備の運転状態を確認するため試運転を実施すること。

なお、運転状態に異常が認められる場合は、原因を確認のうえ必要な調整、再整備等を実施し、正常な状態となるまで対応すること。

３．東部浄化センター沈砂池設備

1)　対象候補・工事時期

沈砂地設備の対象候補、並びに工事時期は別紙「東部浄化センター沈砂池対象一覧」のとおりとする。

2)　業務内容

２．沈砂洗浄棟設備に準ずる。

４．東部浄化センター汚泥棟無停電電源装置

本件の交付金対象外工事の対象候補、並びに工事時期は以下のとおりとする。

1)　対象候補・工事時期

①　対象候補

ｱ)　汚泥棟無停電電源装置　一式

・機器仕様：整流器、配線用遮断器、負荷電圧補償装置、鉛蓄電池（長寿命型）、

インバータ、その他必要なもの一式

ｲ) その他必要な機能増設　一式

② 工事時期

令和 12 年頃を想定

2) 業務内容

① 施工前の状態確認

② 据え付け工事

対象候補の盤架台等製作、据え付け工事、その他諸工事

③ 配線工事

各機器間のケーブル配線配管工事、その他諸工事

④ 撤去工事

汚泥棟蓄電池盤、汚泥棟充電器盤、汚泥棟整流器盤の撤去工事一式（処分を含む）

⑤ 施工後の状態確認

なお、本工事については設計業務を想定している。

5．東部雨水ポンプ場無停電電源装置

本件の交付金対象外工事の対象候補、並びに工事時期は以下のとおりとする。

1) 対象候補・工事時期

① 対象機器

ｱ) ポンプ室無停電電源装置　一式

・機器仕様：整流器、配線用遮断器、負荷電圧補償装置、鉛蓄電池（長寿命型）、
インバータ、その他必要なもの一式

ｲ) その他必要な機能増設　一式

② 工事時期

令和 13 年頃を想定

2) 業務内容

① 施工前の状態確認

② 据え付け工事

対象候補の盤架台等製作、据え付け工事、その他諸工事

③ 配線工事

各機器間のケーブル配線配管工事、その他諸工事

④ 撤去工事

ポンプ室蓄電池盤、ポンプ室直流電源盤、ポンプ室インバータ盤の撤去工事一式（処分を含む）

⑤ 施工後の状態確認

なお、本工事については設計業務を想定している。

6．東部浄化センター自動採水器

本件の交付金対象外工事の対象候補、並びに工事時期は以下のとおりとする。

1) 対象候補・工事時期

① 対象候補

ｱ) 東部浄化センター放流（通常）

ｲ) 東部浄化センター放流（雨水）

ｳ) 東部浄化センター流入（通常）
ｴ) 東部浄化センター流入（雨水）
ｵ) 中在家中継ポンプ場
ｶ) 東部雨水ポンプ場
ｷ) 通信システム

② 機器共通仕様

ｱ) 採水方式がダイヤフラム方式（真空採水）であること
ｲ) 可搬式であること
ｳ) 採水ホースはストレーナ付きであること
ｴ) 時間比例採水、不等間隔採水が可能であること
ｵ) 採水方法として、コンポジット採水、シングル採水、マルチボトル採水が可能であること
ｶ) 採水時刻、採水エラーを USB メモリにてデータ回収できること
ｷ) AC100V 電源で使用可能であること
ｸ) 機器から本市が指定する電源まで十分な長さのケーブルをつけた状態で納品すること
ｹ) 保冷装置として、電気冷蔵庫が付属されていること
ｺ) 採水精度が±２％以内であること

③ 機器個別仕様

ｱ) 東部浄化センター放流（通常）
・必要な採水揚程を確保すること
・採水ボトルが 30L×1 本であること（10L×1 本が使用可能であること）
・計量部は 0.5L 及び採水量可変であること

ｲ) 東部浄化センター放流（雨水）
・必要な採水揚程を確保すること
・採水ボトルが 2L×24 本であること
・計量部は 2.0L 及び採水量可変であること
・中央制御室との通信ができること

ｳ) 東部浄化センター流入（通常）
・必要な採水揚程を確保すること
・採水ボトルが 30L×1 本であること（10L×1 本が使用可能であること）
・計量部は 0.5L 及び採水量可変であること

ｴ) 東部浄化センター流入（雨水）
・必要な採水揚程を確保すること
・採水ボトルが 2L×24 本であること
・計量部は 1.0L 及び採水量可変であること
・中央制御室との通信ができること

ｵ) 中在家中継ポンプ場
・必要な採水揚程を確保すること
・採水ボトルが 2L×24 本であること
・計量部は 1.0L 及び採水量可変であること
・東部浄化センター中央制御室との通信ができること

ｶ) 東部雨水ポンプ場
・必要な採水揚程を確保すること

・採水ボトルが 2L×24 本であること
・計量部は 1.0L 及び採水量可変であること
・東部浄化センター中央制御室との通信ができること

④ 工事時期

令和 12 年頃を想定

2) 業務内容

① 施工前の状態確認

② 機器の交換

③ 施工後の状態確認

7．東部雨水ポンプ場監視制御装置更新工事

本件の交付金対象外工事の対象候補、並びに工事時期は以下のとおりとする。

1) 対象候補・工事時期

① 対象候補

更新する主要機器は以下の通りであり、必要な伝送ケーブルの敷設等を含むものとする。

ｱ) 東部浄化センター

・CRT 監視制御装置（CRT）	更新（卓流用）	1 式

更新後は Web 端末（汎用 PC）可とする。

ｲ) 東部雨水ポンプ場

・LCD 監視制御装置（LCD-01）	更新（卓流用）	1 式
・遠方操作盤（ES-1）	盤内機器更新	1 式
・場内設備入出力盤１（PIO-21）	盤内機器更新	1 式
・場内設備入出力盤２（PIO-22）	盤内機器更新	1 式
・沈砂池設備コントローラ盤（KCOT-1）	盤内機器更新	1 式

② 工事時期

令和 10 年頃を想定

2) 業務内容（概要）

本工事は、中央監視制御機能の維持および延命化を図るため、中央監視装置の更新を行うものである。本工事の対象となる東部浄化センターおよび東部雨水ポンプ場は、通信ネットワークを介して接続されており、東部浄化センターから東部雨水ポンプ場の設備を遠隔操作および監視する機能を備えている。これら現有設備の機能の維持および延命化を図るため、主要な監視制御装置および関連盤内機器の更新を実施することを想定したものである。

なお、本工事については、既設メーカーにおいて工事仕様の検討が行われていることから、別途の設計委託は想定していない。受託者は、委託者が提示する当該検討内容を踏まえ、工事の実施内容及び時期を委託者と協議のうえ決定するものとする。

以 上

別紙：東部浄化センター沈砂洗浄棟設備対象一覧

（１）東部浄化センター沈砂洗浄棟設備　　（○：本委託にて実施）

ポンプ設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考（主要部品）	(参考)前回整備
No.2 粗ゴミ搬出機	ﾍﾞﾙﾄｺﾍﾞｱ 450w×16.18m	○										ベルト、プーリー関係、ローラー関係、軸受他	H25
No.3 粗ゴミ搬出機	ﾍﾞﾙﾄｺﾝﾍﾞｱ 450w×1.43m		○									ベルト、プーリー関係、ローラー関係、軸受他	H25
しさ分離機	振動ふるい機 0.4 ㎥/h			○								振動モーター、スクリーンメッシュ、振動ゴム他	
しさ搬出機	ﾌﾗｲﾄ付ｹｰｽｺﾝﾍﾞｱ 0.2 ㎥/h		○									チェーン、スプロケット、軸受他	R

別紙：東部浄化センター沈砂池対象一覧

（２）東部浄化センター沈砂池設備　　（○：本委託にて実施）

ポンプ設備	仕様等	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考（主要部品）	(参考)前回交換
J幹線 しさ破砕機	2軸差動式 3 ㎥/h	○										回転刃、スペーサー、軸受他	
H幹線 しさ破砕機	2軸差動式 3 ㎥/h			○								回転刃、スペーサー、軸受他	H26
J幹線 No.1揚砂ポンプ	渦巻ﾎﾟﾝﾌﾟ 1.5㎥/min×12m								○			インペラ、メカニカルシール、軸受他	
J幹線 No.2揚砂ポンプ	渦巻ﾎﾟﾝﾌﾟ 1.5㎥/min×12m									○		インペラ、メカニカルシール、軸受他	
沈砂移送装置	ｼﾞｪｯﾄﾎﾟﾝﾌﾟ式 0.5㎥/min×23m				○							ジェットノズル、受管、レジューサー他	
No.1 沈砂加圧水ポンプ	水中ﾎﾟﾝﾌﾟ 2.3㎥/min×82m								○			インペラ、メカニカルシール、軸受他	R3
No.2 沈砂加圧水ポンプ	水中ﾎﾟﾝﾌﾟ 2.3㎥/min×82m						○					インペラ、メカニカルシール、軸受他	R1
H幹線 No.1揚砂ポンプ	渦巻きﾎﾟﾝﾌﾟ 1.5㎥/min×17m					○						インペラ、メカニカルシール、軸受他	
H幹線 No.2揚砂ポンプ	渦巻きﾎﾟﾝﾌﾟ 1.5㎥/min×17m						○					インペラ、メカニカルシール、軸受他	
H幹線 No.3揚砂ポンプ	渦巻きﾎﾟﾝﾌﾟ 1.5㎥/min×17m							○				インペラ、メカニカルシール、軸受他	

別紙：対象設備と実施年度（電気設備）

（3）５項～８項における電気設備　　（○：本委託にて実施）

	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考	（参考） 前回交換等
東部浄化センター汚泥棟無停電電源装置			○									
東部雨水ポンプ場無停電電源装置				○								
東部浄化センター自動採水器			○									
東部雨水ポンプ場監視制御設備	○											

（別添１５）

建築物定期点検業務実施要領

１．概要

建築基準法第 12 条第 2 項及び第 4 項に基づき、東部浄化センター管理棟の建築物及び建築設備等について、損傷、腐食その他劣化の状況等の点検業務を実施するものである。

２．対象施設と実施年度

（１）対象施設　　（○：本委託にて実施）

施設名称	用途/ 構造	延べ面積(m2)/ 地上/地下	点検対象		
			建築物	建築設備	防火設備
東部浄化センター 管理棟	事務所等/ 鉄筋コンクリート造	4115.5/ 3 階/1 階	○	○	○

（２）実施年度　　（○：本委託にて実施）

	R10	R11	R12	R13	R14	R15	R16	R17	R18	R19	備考
建築物	○			○			○			○	1 回/3 年
建築設備 防火設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1 回/1 年

※R7 年度より委託実績有り（資料提供可）

以　上

（別添１６）

東部雨水ポンプ場建替え工事スケジュール



※現時点の想定であり、スケジュールは変更となる可能性があります。